

平成29年度

事業報告書

ふれあいネットワーク

社会福祉
法人

大分県社会福祉協議会

目 次

概 要	-----	1
各部所事業報告		
総務・企画情報部	-----	2
地域福祉部	-----	5
市民活動支援部	-----	2 8
福祉資金部	-----	4 2
施設団体支援部	-----	4 6
身体障害者福祉センター	-----	5 5
社会福祉介護研修センター	-----	7 3
福祉サービス運営適正化委員会	-----	9 3

29年度事業報告（概要）

近年における家族形態の変容や地域での支えあい意識の低下など、人間関係の希薄化を背景とした児童・高齢者への虐待、高齢者等の孤立、孤独死などの問題が山積みしているなか、住民主体による地域福祉活動を積極的に推進し、誰もが地域で安心して暮らせるまちづくりのための事業を重点的に取り組んだ。また第三次中長期活動計画「だいふくプラン2013」の最終年度にあたり取り組みを検証し、第四次中長期活動計画「だいふくプラン2018」の策定に取り組んだ。あわせて経営基盤強化に向けた財源確保に取り組み、地域福祉推進のための各事業を中心に主に以下の取り組みを行った。

1 地域福祉推進の強化

住民主体による地域福祉活動の推進を図るとともに、福祉サービス利用者の権利擁護や県民への良質な福祉サービスを提供するための支援強化を図り、さらに地域福祉推進委員会における対応協議を重ね、地域共生社会の実現に向け大分県版福祉ビジョンの作成に取り組んだ。

2 生活支援事業の取り組み

福祉人材の確保並びに自立支援を目的とした貸付事業に取り組むとともに、生活福祉資金貸付制度の充実強化を図り、生活困窮者への支援を行った。併せて日常生活自立支援事業の充実を図るとともに、社協における法人後見の実施に向けた取り組み支援を行った。また、社会福祉法人の社会貢献事業の取り組み支援を行った。

3 ボランティア活動の推進

災害時に備えた日頃からのボランティアネットワークづくりと災害ボランティアセンターの人材育成の取り組みを行うとともに、ボランティアとNPO、企業等との一層の連携強化を図った。

4 フードバンク活動及び子ども食堂事業の推進

一昨年設立した「フードバンクおおいた」に寄せられた食品約10トン子ども食堂や児童福祉施設、生活困窮者支援窓口やくらしサポート事業実施施設に提供し、食料支援を図った。

5 指定管理施設の充実

大分県社会福祉介護研修センター及び大分県身体障害者福祉センターでは、各種事業の充実を図るとともに、福祉人材の育成及び利用者へのサービスの一層の向上に努めた。

総務・企画情報部

総務企画課

適切な法人運営を行うため、理事会等各種会議を開催したほか、労務管理を適切に行うとともに、人材育成基本方針のもと人事管理の強化に努めた。

1 県社協組織の運営

(1) 役員会等の開催

会議名	期日	主な議題
監事監査	5月17日	平成28年度事業実施状況、決算状況
第236回理事会	5月30日	平成28年度事業報告、決算等
第164回評議員会	6月20日	平成28年度事業報告、決算等
第237回理事会	6月20日	会長、副会長及び常務理事の選任
第238回理事会	2月2日	諸規程の改正、事業執行状況報告
第239回理事会	3月19日	平成30年度事業計画案、予算案等
第165回評議員会	3月27日	平成30年度事業計画案、予算案等
第240回理事会	3月27日	会長・常務理事の選任

(2) 市町村社協との連絡調整及び各種会議の開催・参加

①市町村社会福祉協議会事務局長会議

期日 平成29年4月20日
場所 大分県総合社会福祉会館 大ホール
出席者 25名
内容 ・県行政説明
・平成29年度県社協重点事業、事業計画

②全国社会福祉協議会・九州社会福祉協議会連合会関係会議等

(全国関係) (九州関係)

会議名	期日	場所
全国社会福祉協議会評議員会	6月15日	全社協
	11月21日	全社協
	3月16日	全社協
都道府県社協常務理事・局長セミナー	7月13～14日	ロフォス湘南
全社協常務理事・事務局長会議	1月26日	全社協
九社連総務部課長・職員研究会議	9月29日	沖縄県
九社連事務局長会議(前期)	8月31日	宮崎県
〃(後期)	1月31日	熊本県
都道府県社協総務担当部課長会議	9月7日・8日	全社協

(3) 職員の資質向上等への取り組み

①社会福祉施設等新任職員研修会	前期（4月19日～20日）	7名
	後期（5月25日～26日）	8名
②ホスピタリティを表現する接遇マナー研修	（6月14日）	8名
③認知症サポーター養成講座		55名
④社会福祉施設事務担当職員研修会	（6月21日）	2名
⑤社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座初級		1名
⑥大分市防災士養成研修		2名

(4) 社会福祉関係従事者等の顕彰

10月13日、別府市ビーコンプラザで開催した「第12回大分県地域福祉推進大会」の席上において、170名・28団体の表彰を行った。

①県社協会長表彰

・民生委員児童委員特別功労者	61名
・社会福祉事業関係功労者	59名
・自力更生者	5名
・ボランティア功労者・団体	14名・13団体
・善意銀行寄付者・団体	3団体

②県社協会長感謝状

・ボランティア功労者・団体	28名・7団体
・善意銀行寄付者・団体	1名・5団体
・事業協力者	2名

(5) 県社協職員人材育成基本方針による研修の実施

地域福祉の推進、特に地域の支えあい「共助」が求められている中、県民の役に立つ人材を戦略的に創出、育成し、意識改革を行い、組織風土を変革し、新たな地域コミュニティの創造に役立つ人材育成を目的にした研修を実施した。

(6) 指定管理施設の管理・運営

社会福祉介護研修センター及び身体障害者福祉センターの指定管理者として、両施設の効率的な管理・運営に努めた。

2 善意銀行の運営

指定預託金14件、一般預託金6件、合計20件の預託があった。このうち一般預託金の配分については、善意銀行配分委員会で、各福祉団体から申請のあった各種事業等に対する助成を行った。

3 総合社会福祉会館の運営

(1) 施設の利用状況

福祉関係団体をはじめ広く一般に、研修、会議、大会等の会場としての利用促進を図った。

(大分県総合社会福祉センター)

区 分	福 祉 関 係		一 般		計	
	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人数
大ホール	132 (138)	9,136 (11,904)	43 (35)	4,845 (4,765)	175 (173)	13,981 (16,669)
大研修室	— (11)	— (358)	— (13)	— (1,180)	— (24)	— (1,538)
中研修室	70 (81)	2,490 (2,791)	45 (45)	1,855 (2,205)	115 (126)	4,345 (4,996)
小研修室	203 (252)	2,363 (2,781)	77 (82)	1,724 (1,736)	280 (334)	4,087 (4,517)
合 計	405 (482)	13,989 (17,834)	165 (175)	8,424 (9,886)	570 (657)	22,413 (27,720)

※ () 28年度

4 民間社会福祉施設従事職員の福利厚生

(1) 民間社会福祉施設職員退職共済事業の実績

	28年度	29年度
加入者数	9,331 人	9,422 人
給付人数	1,042 人	1,131 人
給付金額	715,072,098 円	840,507,895 円

(2) 民間社会福祉施設互助共励事業の実績

給付金種類	28年度		29年度	
	人数 (人)	金額 (円)	人数 (人)	金額 (円)
弔慰金	10	350,000	7	170,000
傷病手当金	10	130,000	16	260,000
結婚祝金	201	2,985,000	215	2,910,000
出産祝金	233	3,510,000	271	4,080,000
入学祝金	215	4,340,000	251	5,020,000
脱退一時金	114	13,156,043	200	20,559,964
災害見舞金	32	680,000	20	510,000
合 計	815	25,151,043	980	33,509,964

地域福祉部

地域福祉課

社会福祉法人制度改革による、地域に密着した福祉活動の一層の強化を図るため、市町村社協の基盤強化のための研究協議や役職員の資質向上のための研修会及び地域住民や関係団体等を対象とした各種事業を実施した。

また、生活困窮者自立支援制度に係る就労支援事業の円滑な運営を目的に就労支援協議会を運営し、県内の多様な機関・団体で課題解決に向けた協議や情報共有による連携強化を行った。

さらに、民生委員制度創設100年目にあたり、県内の民生委員・児童委員が一堂に会し、今後の地域福祉活動のさらなる推進を図るための県大会を開催した。

1 地域福祉活動推進支援

誰もが安心して心豊かに生活できる地域社会を創出するため、住民が地域で互いに支えあい・助けあう小地域ネットワークを普及推進し、地域の福祉力を高めるための人材育成及び技術支援を行った。

(1) 小地域ネットワーク活動の推進

①地域づくりを目的とした調査とその分析及び結果の活用

(※前年度より継続した取り組みであることから、今年度はSTEP3より開始したもの。)

STEP3 今後の取組みに関する打合せ

実施日 平成29年4月23日(日)

場 所 大分県別府市青山町公民館

参加者 自治会長・理事数名、別府市・市社協、県・県社協等8名

STEP4 青山町自治会総会

実施日 平成29年4月23日(日)

場 所 大分県別府市青山町公民館

参加者 自治会長・理事・班長、別府市・市社協、県・県社協等約50名

内 容 モデル事業概要説明、取り組み推進の講話

STEP5 青山町理事会

実施日 平成29年5月16日(火)

場 所 大分県別府市青山町公民館

参加者 自治会長・理事等、衣笠教授、別府市・市社協、県・県社協等約25名

内 容 今後の展望について、意見交換、アンケート(案)について

STEP6 青山町理事会

実施日 平成29年6月9日(金)

場 所 大分県別府市青山町公民館

参加者 自治会長・理事等、衣笠教授、別府市・市社協、県・県社協等約20名

内 容 アンケート案の修正について確認、今後のスケジュール等について

STEP7 青山町運営委員会(定例会)

実施日 平成29年6月27日(火)

場 所 大分県別府市青山町公民館

参加者 自治会長・理事等、衣笠教授、別府市・市社協、県・県社協など約35名

内 容 日出町南浜地区モデル事業の取組み考察、今後のスケジュール等

STEP8 関係者打合せ

実施日 平成29年7月11日（火）
場 所 大分県総合社会福祉会館
参加者 衣笠教授、別府市、別府市社協、県、県社協 7名
内 容 アンケートの集計方法及び今後の進め方について

STEP9 アンケート回収・集計

実施日 平成29年7月26日（水）
場 所 大分県別府市青山町公民館
内 容 各組長がアンケートを持参し、9月末までに集計(単純・クロス)

STEP10 青山町運営委員会（定例会）

実施日 平成29年9月26日（火）
場 所 大分県別府市青山町公民館
参加者 自治会長・理事等、衣笠教授、別府市・市社協、県、県社協など約35名
内 容 演習（ブレインストーミング）

STEP11 分析

実施日 平成29年10月20日（金）
内 容 アンケート集計データによる分析

STEP12 青山町運営委員会（定例会）

実施日 平成29年10月27日（金）
場 所 大分県別府市青山町公民館
参加者 自治会会長・理事等、別府市・市社協、県、県社協など約50名
内 容 分析結果について報告

STEP13 青山町理事会

実施日 平成29年11月7日（火）
場 所 大分県別府市青山町公民館
参加者 自治会長・理事、別府市・市社協、県、県社協など約30名
内 容 アンケート結果活用について意見交換

STEP14 青山町での打合せ

実施日 平成29年11月14日（火）
場 所 大分県別府市青山町公民館
参加者 自治会長、自治会事務員、衣笠教授、県、県社協
内 容 調査結果を受け具体的な取組み案について意見交換

STEP15 青山町運営委員会（定例会）

実施日 平成29年11月28日（火）
場 所 大分県別府市青山町公民館
参加者 自治会長・理事等、別府市・市社協、衣笠教授、県、県社協など約50名
内 容 具体的な取組み案について意見交換

STEP16 青山町新年会

実施日 平成30年1月12日（金）
場 所 大分県別府市青山町公民館
参加者 自治会長・理事等、衣笠教授、別府市・市社協、県、県社協など約50名
内 容 今回の取組みについて

STEP17 青山町理事会

実施日 平成30年2月10日（土）

場 所 大分県別府市青山町公民館
参加者 自治会会長・理事等、衣笠教授、別府市・市社協、県、県社協、大分大学大学院生など約 20 名
内 容 学生と自治会との顔合わせ、実行委員会の立ち上げについて

(2) 圏域別サロン交流会の開催

市町村域を越えたサロン関係者のつながり強化やサロン内容の工夫、課題解決に向けた意見交換等を行い、県内各地のサロン活動の活性化を図った。

①圏域別サロン交流会

ア Eブロック (対象圏域：竹田市・豊後大野市)

実施日 平成29年10月23日(月)

場 所 竹田市総合社会福祉センター

参加者 85名

イ Fブロック (対象圏域：佐伯市・臼杵市・津久見市)

実施日 平成29年10月31日(火)

場 所 佐伯市保健福祉総合センター和楽

参加者 120名

ウ Cブロック (対象圏域：豊後高田市・中津市・宇佐市)

実施日 平成29年11月27日(月)

場 所 豊後高田市役所コスモスホール

参加者 80名

エ Dブロック (対象圏域：日田市・九重町・玖珠町)

実施日 平成29年12月11日(月)

場 所 パトリア日田

参加者 60名

オ Bブロック (対象圏域：別府市・日出町・杵築市・国東市・姫島村)

実施日 平成29年12月14日(木)

場 所 杵築市健康福祉センター

参加者 65名

②サロン交流会(全体会)

実施日 平成30年1月25日(木)

場 所 大分県教育会館

参加者 170名

(3) 若者が参加するサロンモデル事業の実施協力

孤立ゼロ社会の実現に向けたモデル事業について、高校、市社会福祉協議会、県と協働で高校生とサロンとの交流事業を実施。

①佐伯市サロンモデル事業

・ 実施日 平成29年11月7日(火)

場 所 新佐伯豊南高校

内 容 新佐伯豊南高校生徒1年生にサロンについて説明

・ 実施日 平成29年11月21日(火)

場 所 新佐伯豊南高校周辺高齢者サロン(3箇所)

内 容 新佐伯豊南高校生徒のサロン訪問

・ 実施日 平成30年2月27日(火)

場 所 新佐伯豊南高校へサロン関係者を招待・交流

②宇佐市サロンモデル事業

・ 実施日 平成29年11月11日(土)

場 所 宇佐産業科学高校

内 容 宇佐産業科学高校へサロン関係者を招待・交流

(4) 買い物弱者支援事業

買い物弱者支援及び地域住民への声かけや情報収集、災害時の支援、地域振興など包括的な地域支援につなげ、地域福祉の増進を官民連携で推進していく体制づくりを行った。

①買い物弱者支援による地域活性化連絡会の開催

(※28年度途中から杵築市における移動販売モデル事業を中心に継続して協議していることから、今年度は第5回より開始したものを。)

ア 第5回連絡会

実施日 平成29年4月12日(水)

場 所 大分県総合社会福祉会館

イ 第6回連絡会

実施日 平成29年5月17日(水)

場 所 大分県総合社会福祉会館

ウ 第7回連絡会

実施日 平成29年7月27日(木)

場 所 大分県総合社会福祉会館

エ 第8回連絡会

実施日 平成29年11月8日(水)

場 所 大分県総合社会福祉会館

②官民連携による移動販売事業の実施

ア 第1回テスト走行

実施日 平成29年5月19日(金)

場 所 杵築市中山間地域(杵築市山香向野地区)

イ 第2回テスト走行

実施日 平成29年5月22日(月)

場 所 杵築市中山間地域(杵築市山香向野地区)

ウ 杵築市くらしの“よりどころ”づくり移動販売車出発式

実施日 平成29年6月2日(金)

出席者 主催者7名、来賓8名、

(報道関係)テレビ局5社(NHK・TOS・OAB・OBS・KDT)

新聞2社(大分合同・日刊工業新聞)

その他スタッフ等含め、約50名の参加

場 所 杵築市健康福祉センター

事業開始 杵築市山香向野地区(影平区踏切下よりスタート)

③シンポジウム(発表)

- ア 杵築市社会福祉大会における「杵築市買い物支援シンポジウム」に参加
 実施日 平成29年10月31日（火）
 場 所 杵築市健康福祉センター

(5) 大分県地域福祉推進大会の開催

地域福祉の全県的な推進を啓発する大会として「第12回大分県地域福祉推進大会」を開催するとともに、県社協会長表彰・感謝状の授与を行った。

①大会実行委員会

期 日 平成29年8月1日（火）
 会 場 大分県総合社会福祉会館

②第12回大分県地域福祉推進大会

期 日 平成29年10月13日（金）
 会 場 別府ビーコンプラザ
 内 容 表彰式典、基調講演
 参加者 約2,000名

(6) 地域協議会の設置支援

社会福祉法第55条の2第8項に基づき、所轄庁が地域協議会を設置することとされており、当該地域協議会のあり方について、複数地域におけるモデル開催を通じて検証し、平成30年度以降の円滑かつ効果的な地域協議会の設置促進を目的として実施した。（モデル地域：日出町、別府市、中津市、玖珠郡、杵築市）

①日出町

生活困窮者自立支援制度における「支援調整会議」をベースに地域協議会を組織した。取組経過は次のとおり。

時期	内容
平成29年5月9日	関係者協議①（地域協議会の持ち方・方向性）
6月29日	関係者協議②（設置準備会議の実施方法）
8月16日	日出町地域協議会設置準備会議
10月23日	関係者協議③（モデル開催の方法）
12月21日	モデル地域協議会
平成30年1月15日	関係者協議④（モデル開催の検証）

②玖珠郡

既設の「玖珠郡災害ボランティアネットワーク会議」をベースに地域協議会を組織した。取組経過は次のとおり。

時期	内容
平成29年5月10日	関係者協議①（地域協議会の持ち方・方向性）
6月16日	関係者協議②（設置準備会議の実施方法）
6月22日	玖珠郡災害ボランティアネットワーク会議 理事会説明
9月1日	関係者協議③（モデル開催の方法）
11月16日	玖珠郡災害ボランティアネットワーク会議 研修会説明
12月26日	関係者協議④（モデル開催の検証）
平成30年1月16日	玖珠郡災害ボランティアネットワーク会議 理事会説明
3月1日	モデル地域協議会

③別府市

別府市は、別府市地域福祉計画策定委員会をベースに地域協議会を組織した。取組経過は次のとおり。

時期	内容
平成 29 年 5 月 10 日	関係者協議①（地域協議会の持ち方・方向性）
10 月 16 日	関係者協議②（設置準備会議の実施方法）
平成 30 年 1 月 17 日	関係者協議③（モデル開催の方法）
2 月 16 日	モデル地域協議会

④中津市

中津市では、社会福祉法人や関係団体が集まり地域課題の解決に向けて毎月協議する既存会議体として「福助ネットワーク」が存在していたことから、当該会議体をベースに地域協議会を組織。取組経過は次のとおり。

時期	内容
平成 29 年 5 月 10 日	関係者協議①（地域協議会の持ち方・方向性）
6 月 29 日	関係者協議②（設置準備会議の実施方法）
9 月 4 日	関係者協議③（行政・市社協との情報共有）
11 月 6 日	関係者協議④（モデル開催の方法）
11 月 28 日	関係者協議⑤（ふくすけネットワークメンバーとの情報共有）
12 月 19 日	関係者協議⑥（モデル開催の検証）
平成 30 年 2 月 16 日	モデル地域協議会

⑤杵築市

杵築市では、既存会議体の活用も検討したものの、今回国通知に基づき新たな会議体を設置することとした。取組経過は次のとおり。

時期	内容
平成 29 年 5 月 9 日	関係者協議①（地域協議会の持ち方・方向性）
9 月 4 日	関係者協議②（設置準備会議の実施方法）
平成 30 年 1 月 15 日	関係者協議③（モデル開催の方法）
3 月 22 日	モデル地域協議会

⑥地域協議会 の設置に関する情報交換地域協議会の開催

日 時 平成 30 年 3 月 22 日（木）

場 所 大分県総合社会福祉館

参 加 22 名

内 容 1) 社会福祉法人地域公益活動推進事業の概要
2) 「地域協議会設置ガイドライン」について
3) 各市における平成 30 年度の実施予定等
4) 情報交換

⑦市町村に対する情報提供

ア) 大分県社会福祉協議会のホームページ及びフェイスブックにてガイドラインを公開した。

イ) 「我が事・丸ごと地域共生社会推進会議」にて、県内全ての市町村及び市町村社会福祉協議会に対して、随時地域協議会の役割等を説明。また第 3 回会議にてガイドラインを全市町村及び全市町村社協に対して配布、情報提供を行った。

2 市町村社会福祉協議会の運営や活動強化に向けた支援

(1) 地域福祉推進委員会の運営

社協が取り組む地域福祉の推進と社協基盤の確立強化を図るため、当面する課題への解決策を明らかにすべく、調査研究や検討会等を開催した。

①本委員会の開催

第1回 平成29年5月25日(木)

ア 正副会長選任について

イ 平成28年度事業報告について

ウ 平成29年度各研究部会事業計画について

第2回 平成29年9月6日(水)

ア 日田市災害ボランティアセンター支援状況報告及び災害システム導入・活用に関する進捗について

イ 我が事・丸ごと地域共生社会推進に係る事業の進捗について

第3回 平成30年3月15日(木)

ア 平成29年度各部会の取り組み状況について

イ 平成30年度委員会事業計画(案)について

②部会の開催

ア 法人経営・制度政策研究部会

7月6日(木)、3月5日(月)

イ 地域・在宅福祉推進事業等研究部会

7月11日(火)、2月22日(木)

ウ 地域防災研究部会

6月14日(水)、8月30日(水)

③作業部会・情報交換会の開催

ア 「我が事・丸ごと地域共生社会」の推進に向けた研究作業部会

5月16日(火)、8月2日(水)、12月20日(水)、2月21日(水)

イ 生活支援コーディネーター情報交換会

3月20日(火)

ウ 地域防災研究作業部会

1月10日(水)

④資料提供

全社協など中央の情報等を随時メール配信した。

(2) 役職員の資質向上を目的とした会議・研修・学習会の開催

会議・研修名	期 日	会 場	内 容	参加者
市町村社協新任職員研修会	5月19日 (金)	県総合社会 福祉会館	1) 講義Ⅰ「社協職員としての心構えと接遇」 2) 講義Ⅱ「社会福祉協議会の使命、活動に必要な視点」	37名
地域福祉課長・係長研究協議会	5月25日 (木)	県総合社会 福祉会館	1) 開会 あいさつ・日程説明等 2) 講義「我が事・丸ごと地域共生社会の実現に向けた国の動向と社協への期待」	44名

			厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 3) 報告「我が事・丸ごと地域共生社会の実現に向けた大分県内の動向」	
社協常務理事 ・事務局長研 究協議会	1月16日 (火) ～17日 (水)	ホテルサン パリー	《1月16日(火)》 1) 講演「佐世保市社協における地域福祉活動 ～ケアリングコミュニティの実現に向けて～」 社会福祉法人佐世保市社会福祉協議会 次長 2) 研究協議会(分散会及び全体会) 6つのテーマについて意見交換 1: 今後の社協運営について 2: 介護支援事業の今後について 3: 各社協における介護保険事業の役割と経営の 安定について 4: 「地域共生社会」の実現に向けた各社協の事 業・活動の展開について 5: 災害ボランティアセンター設置運営時の時間 外勤務等に対する人件費補助金について 6: 大規模災害における社会福祉協議会の役割の 明確化と広域支援体制の構築について 3) 行政説明「我が事・丸ごと地域共生社会に向 けた取組」大分県福祉保健部 地域福祉推進室 《1月17日(水)》 1) 実践報告「介護保険事業撤退後の津久見市社 協の課題と役割について」 社会福祉法人津久見市社会福祉協議会 次長 2) 事業説明「共同募金の活用について」 大分県共同募金会 常務理事・事務局長	32名
「地域共生社 会」を担うコー ディネーターの ための研修会 ～地域福祉コ ーディネーター 及び生活支援 コーディネータ ー研修～	3月20日 (火)	県総合社会 福祉会館	1) 事業説明「大分県の取組み方針について」 2) 講義「今、求められる地域づくりと社協の役割」 大分大学福祉健康科学部 学部長 3) ワーク「個への支援から地域支援、地域づくり へ」	28名
「我が事・丸ご と地域共生社 会」推進会議	5月25日 (木)	県総合社会 福祉会館	1) 趣旨説明 2) 情勢報告 厚生労働省社会・援護局 域福祉課専門官 3) 大分県版福祉ビジョンの概要と実現への工程	69名

	9月6日 (水)	県総合社会 福社会館	1)趣旨説明 2)大分県福祉ビジョン進捗状況報告 大分県社会福祉協議会 3)地域力強化検討会報告 同志社大学准教授 永田 佑 氏	76名
	3月12日 (月)	大分県教育 会館	1)行政説明「地域共生社会推進に係る国の動向」 厚生労働省社会・援護局地域福祉課 調整官 2)行政説明「地域共生社会推進に係る大分県の 取組み」 大分県 3)報告「大分県版福祉ビジョンの具体化に向けた 進捗状況等について」 県社協 4)先進地報告「我が事・丸ごと地域共生社会推進 に向けた藤沢市の取組みについて」 藤沢市役所福祉健康部 地域包括ケアシステム 推進室 室長補佐 越川 正興 氏	71名
災害時要配慮 者を含む避難 訓練	12月10日 (日)	別府市 古市町	1)避難訓練実施 2)個別支援計画の検討 3)参加者の感想と意見交換等	7名
被災者ニーズ 把握システム 操作研修会	3月23日 (金)	県総合社会 福社会館	1)システム概要説明 2)操作研修	26名

(3) 生活困窮者自立支援制度への対応支援

① 「自立相談支援事業等担当者連絡協議会」の運営

県内における自立相談支援事業担当者等が互いの理解と連携を深め、本事業利用者に係る自立促進の視点から、課題や情報の共有を図り円滑な相談事業の実施と本事業を通じた地域福祉の増進に資することを目的に開催した。

第1回連絡協議会(テーマ:システムの使用に関する勉強会)

実施日 平成29年6月30日(金)

場 所 大分県総合社会福社会館2階 身体障害者福祉センター視聴覚室

内 容 本年度から新しくなった新システムの使用に関する勉強会を開催。

講 師 大分県

参加者 28名

第2回連絡協議会(テーマ:くらしサポートCSWとの連携・事例検討)

実施日 平成29年11月30日(木)

場 所 大分県教育会館 201研修室

内 容 おおいたくらしサポート

CSWとの連携を目的とした事例検討

生活保護制度に関する勉強会

講 師 事例検討・大分大学福祉健康科学部 衣笠一茂教授

生活保護制度勉強会・大分市福祉保健部福祉事務所生活福祉課

参加者 33名

第3回連絡協議会(生活困窮者支援を通じた地域づくり)

～自立相談支援事業等担当職員スキルアップ研修会～

実施日 平成30年1月26日(金)
場 所 大分県総合社会福祉会館4階大ホール
内 容 1) 講演会「偏見のない地域を目指して～生活困窮者支援を通じた相互に支え合える地域づくり～」
講師：mottoひょうご 栗木 剛 氏
2) 講義・演習「生活困窮者支援を通じた包括的支援体制の構築～長野県での実践を通して～」
講師：社会福祉法人長野県社会福祉協議会 山崎博之 氏
参加者 37名(くらしサポート相談員含む)

②「大分県生活困窮者就労支援協議会」の開催

関係機関が一堂に会し、生活困窮者自立支援制度に係る就労に関わる課題について、協議・検討することにより、就労準備支援や就労訓練等の普及及び円滑な事業実施と、本事業を通じた地域福祉の増進を目的に開催した。

第1回大分県生活困窮者就労支援協議会(本会議)

実施日 平成29年6月23日(金)
場 所 大分県総合社会福祉会館3階中研修室
参加者 大分労働局、商工会連合会、JA大分中央会、コープおおいた、ワーカーズコープ、おおいた地域若者サポートステーション等
内 容 1) 設置要綱の一部改訂及び作業部会の設置等について
2) 取組み紹介
①就労準備支援事業～新たな社会資源開発～(中津市社協)
②就労準備支援事業の取組み状況(ワーカーズコープ)
3) 就労支援協議会に関するアンケート結果報告について
①就労支援協議会に期待すること等
②就労訓練事業者等の拡大に関する取組み状況に関すること
4) 生活困窮者自立支援制度の周知啓発手法等について
5) マッチングに向けた新たな「場」の創出提案
6) 生活困窮者の就労支援に関する国の動向～社会保障審議会生活困窮者自立支援及び生活保護部会(2017.6.8)就労支援のあり方について～

第1回作業部会(マッチングの仕組みに関する意見交換会)

実施日 平成29年9月12日(火)
場 所 大分県総合社会福祉会館2階 生活訓練室
参加者 おおいた地域若者サポートステーション、大分県涸泉寮、特定非営利活動法人志塾フリースクール大分
内 容 1) 生活困窮者の就労支援促進に関する現状分析と対応
マッチングの仕組み構築に向けた現状と課題及びその対応
2) 各機関で実施しているマッチングの仕組み
障害者就業・生活支援センター地域若者サポートステーション

第2回大分県生活困窮者就労支援協議会(本会議)

実施日 平成29年9月29日(金)
場 所 大分県総合社会福祉会館3階中研修室
参加者 大分労働局、商工会連合会、JA大分中央会、コープおおいた、ワーカーズコープ、おおいた地域若者サポートステーション等
内 容 1) マッチングの仕組みの確立・推進について～マッチングの仕組み

みに関する意見交換会報告～

- 2) 新たな「場」の創出提案～障害福祉分野との連携～
- 3) 生活困窮者(就労に繋がりそうな対象者)の傾向分析調査結果
- 4) 生活困窮者自立支援制度の周知啓発について
 - ①広報用ツール(案)について
 - ②生活困窮者自立支援制度における「就労支援」促進セミナー(仮称)について

第2回作業部会(制度周知・広報啓発に関する意見交換会)

- 実施日 平成29年11月21日(火)
場 所 大分県総合社会福祉会館3階 研修室1
参加者 JA大分中央会、コープおおいた、大分労働局、県雇用労働政策課
内 容 1) 中小企業家同友会との連携に向けた進捗状況について
2) 生活困窮者の就労支援促進に関する広報啓発チラシについて
3) 就労支援促進セミナーについて

第3回大分県生活困窮者就労支援協議会(本会議)

- 実施日 平成30年3月22日(木)
場 所 大分県総合社会福祉会館3階母子父子福祉センター研修室
参加者 大分労働局、商工会連合会、JA大分中央会、コープおおいた、ワーカーズコープ、おおいた地域若者サポートステーション等
内 容 1) 設置要綱の一部改正について
2) 平成29年度の取組みについて
3) 平成30年度の取組み(案)について

③大分県生活困窮者自立支援制度相談支援従事者研修(※県共催)

生活困窮者自立支援法では生活困窮者に対する個別的・包括的な支援の実施のみならず、支援を通じた地域課題の集積と地域づくりを行うことを理念としており、その円滑な施行に向けて従事者の一定のスキルと制度理解が重要であることから、県内の相談支援従事者を対象に平成28年度自立相談支援従事者養成研修(厚生労働省)を基本とする伝達研修を開催した。

前期日程

- 実施日 平成29年5月30日(火)～31日(水)
場 所 大分県社会福祉介護研修センター302研修室
内 容 「生活困窮者支援の基本的な考え方と自立相談支援の重要性」
大分県
「生活困窮者支援に必要と考えられる視点と相談支援の展開」
自立生活サポートセンターこんぱす 国師洋典氏
「生活困窮者支援に必要と考えられる視点と相談支援の展開」演習
大分市・別府市・佐伯市社会福祉協議会
「生活困窮者支援における連携の強化」
宇佐市福祉課、由布市・九重町・玖珠町社会福祉協議会

参加者 56名

後期日程

- 実施日 平成29年10月3日(火)～4日(水)
場 所 大分県社会福祉介護研修センター3階302研修室
内 容 「相談支援の理念と展開」大分大学准教授 垣田裕介氏
「権利擁護の視点」大分県

「関係機関の取組み紹介」

- 1：青少年自立支援センター
- 2：大分刑務所
- 3：大分県地域生活定着支援センター

「就労支援の実施方法」※演習

大分市・別府市・臼杵市・杵築市社会福祉協議会

「いのちの意味が問われる時代に～伴走支援を考える～」

NPO 法人抱撲 奥田知志氏

参加者 50名

(4) 市町村社協学習支援事業の実施

市町村社会福祉協議会職員等の資質向上並びに組織力の強化を図るため、市町村社協が希望する学習内容に対応し、講師及び職員の派遣を行った。

- ・ 実施回数：年9回

(5) 市町村社協事業・行事への支援

①市町村社協主催の社会福祉大会等への出席

大分市、別府市、竹田市、由布市、杵築市

②市町村社協の社会福祉充実計画作成に係る支援

ア) 7市町村社協に訪問等による相談支援を実施

イ) 5市町村社協に対する社会福祉充実計画策定支援を実施

ウ) その他社会福祉法人制度改革に関する情報提供を随時実施

(6) 善意銀行を通じた社協への物品等の配分

善意銀行をとおして寄贈の申し出があった介護用ベッド、車いす、巡回車両等について、以下のとおり社協への配分を行った。

寄贈者	品目	配分先社協
日産プリンス大分販売株式会社・労働組合	介護ベッド	日田市、竹田市、日出町
大分県生命保険協会	巡回車両	津久見市、国東市
明治安田生命保険相互会社	車いす	中津市、竹田市、豊後高田市、豊後大野市、玖珠町
大分教区仏教婦人会連盟	車いす	大分市、佐伯市、日出町

(7) 各種調査活動等

①市町村社協の現況調査作成

②市町村社会福祉協議会役職員名簿の作成

3 民生委員・児童委員活動の推進

地域社会における住民同士の支え合いや安全・安心の確保が求められるなか、孤立し深刻な課題を抱えている高齢者世帯・子育て家庭等を発見し、行政や専門機関につなぎ、福祉サービスの利用や支援につなぐ役割を担う民生委員・児童委員に対し、県民児協事務局として各種事業支援を行った。

また、民生委員制度創設100周年記念「大分県民生委員児童委員大会」を開

催した。

(1) 各種会議・委員会の開催

①正副会長会議の開催（計9回）

②理事会の開催（計3回）

③各専門員会の開催

- ・総務委員会（計2回）（正副会長会議と同時開催）
- ・地域福祉推進委員会（100周年事業委員会との共催含む）
- ・調査研究委員会（100周年事業委員会との共催含む）
- ・児童福祉推進委員会並びに主任児童委員連絡会合同会議（計1回）
- ・児童福祉推進委員会（計1回）
- ・広報紙編集委員会（計9回）

④民生委員制度創設100周年周年記念事業関係

- ・大分県民生委員児童委員大会実行委員会（計3回）
- ・記念誌作成委員会（計2回）
- ・記念誌作成作業部会（計1回）
- ・スタッフ説明会（計1回）
- ・大分県民生委員児童委員大会の実施
（平成29年8月29日、参加者2,647名）

(2) 県内研修会等の企画・実施

①単位民生委員児童委員協議会会長研修会（参加者179名）

②単位民生委員児童委員協議会副会長研修会（参加者162名）

③民生委員・児童委員等の相談に関する研修会（参加者318名）

④子育て環境セミナー（参加者542名）

⑤中堅民生委員児童委員研修会（参加者149名）

⑥主任児童委員研修会（参加者241名）

⑦民生委員・児童委員ブロック別研修会（県内8ブロック、参加者2,085名）

⑧新任民生委員児童委員研修会（参加者50名）

(3) 市町村社協事業との連携

①生活福祉資金等貸付事業への協力

長期滞納世帯などの状況把握への協力

②法律巡回相談の実施

実施か所：9か所、相談者数：44人（件数：45件）

(4) 市町村民児協組織の整備と活性化支援

①指定民生委員児童委員協議会育成事業

ア 宇佐市宇佐地区民生委員児童委員協議会

イ 九重町民生委員児童委員協議会

②「民生委員・児童委員の日」活動強化週間にあわせ、民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりを進めるとともに、地域住民へ各種民生委員活動への理解と協力をお願いした。

③児童福祉活動強化方策推進事業
子育てサロン等への助成（19か所）

（5）全国及び九州ブロック会議、研修会への参加

- ①全民児連評議員会（東京都）
- ②全民児連評議員セミナー（東京都）
- ③全国民生委員互助共励事業運営委員会（東京都）
- ④全国民生委員互助共励事業公務審査委員会（東京都）
- ⑥都道府県・指定都市児協事務局会議（東京都）
- ⑦全国主任児童委員研修会（西日本ブロック）（滋賀県）
- ⑧全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会（東京都）
- ⑨民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会（東京都）
- ⑩民生委員・児童委員リーダー研修会（東京都）
- ⑪民生委員・児童委員のための相談技法研修会（東京都）
- ⑫全国児童委員研究協議会（神奈川県）
- ⑬全国民生委員児童委員指導者研修会（神奈川県）
- ⑭九州ブロック民生委員児童委員関係事業会議（鹿児島県）

（6）互助事業等の実施

- ①慶弔事業の実施
- ②退任記念品料給付事業の実施
- ③傷病見舞金給付事業の実施
- ④全国互助事業給付の実施
- ⑤民生委員・児童委員活動保険への一括加入

（7）広報活動及び情報提供等

- ①広報紙「大分県民児協だより『愛』」の発行（年3回）
- ②PR用チラシ・ポケットティッシュの作成、配布
- ③100周年記念ポスター・チラシ・バッジの配布
- ④全民児連ホームページ（mj ASSIST）の活用促進
- ⑤各種資料の提供・配布
 - ・児童委員活動の手引き42集
 - ・子どもの貧困対策と民生委員・児童委員活動
 - ・民生委員・児童委員活動記録記入の手引き
 - ・民生委員・児童委員活動における事故防止のためのヒント集
 - ・民生委員制度創設100周年活動強化方策
 - ・児童委員制度創設70周年全国児童委員活動強化推進方策2017
 - ・民生委員制度創設100周年記念誌「愛」

4 関係団体との連携、支援

（1）社協職員連絡協議会の運営支援

社協職員の資質向上と情報交換を目的に組織された「大分県市町村社協職員連絡協議会」の運営支援を行った。

①交流・研鑽事業の支援

ア 九州4県社協職員合同研究会議への参加促進・助成

期 日 平成29年12月6日(水)～7日(木)

会 場 福岡県久留米市ホテルニュープラザ

参加者 10名

イ 災害時要配慮者を含む避難訓練

期 日 平成29年12月10日(日)

会 場 別府市古市町

参加者 7名

ウ 被災者ニーズ把握システム操作研修会

期 日 平成30年3月23日(金)

会 場 県総合社会福祉会館

参加者 26名

②総会の開催

期 日 平成29年5月31日(水)

(2) 情報提供等

①県社協主催のセミナーや研修会についての情報提供

②市町村社協職員学習会との連携による支援

③メーリングによる介護保険事業等の制度情報の提供

(3) NPO、小規模福祉団体への支援

県内で活動するNPO団体や小規模福祉団体への情報提供や活動等に対しての相談に応じた。

(4) フードバンク、大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会等との連携

生活困窮者等に対する相談支援の活性化を図るため、フードバンクおおいた及びおおいたくらしサポート事業との連携した活動を進めた。

(5) 県共同募金会との連携

募金活動及び配分についての意見を提示した。

(6) 大分県市町村社協災害時応援協定等に基づく災害への支援

災害ボランティアセンター等の運営支援のための応援職員を派遣した。

①日田市災害ボランティアセンター

期 日 平成29年7月6日(木)～8月27日(日)

人 数 延べ37名

②佐伯市災害ボランティアセンター

期 日 平成29年9月18日(月)～10月3日(火)

人 数 延べ23名

③臼杵市災害ボランティアセンター

期 日 平成29年9月18日(月)～9月30日(土)

人 数 延べ19名

④津久見市災害ボランティアセンター

期 日 平成29年9月18日(月)～11月19日(日)

人 数 延べ109名

(7)九州ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定に基づく福岡県への支援
災害ボランティアセンター等の運営支援のため、応援職員の派遣を行った。

①朝倉市災害ボランティアセンター

期 日 平成29年9月2日(土)～8日(金)

人 数 4名

5 子どもの貧困対策に向けた活動・団体等への支援(子ども支援センター)

(1)子どもの居場所づくりへの支援

- ①子ども食堂等子どもの居場所づくり実施希望者への相談・支援の実施
- ・大分大学院生主催のまんぷくSTATION開催への側面的支援の実施
 - ・大分市、別府市内等での子ども食堂設置に向けた訪問相談支援の実施
 - ・その他随時来局・電話相談対応等

②子ども食堂の開設に向けた手引書の作成・配布(累計1,280部)

③子ども食堂普及のための学習会への講師派遣(日出、国東、佐伯市等)

④大分県内子ども食堂連絡会の設置・開催

【第1回】平成29年6月6日(火)

会 場 大分県総合社会福祉会館4階大ホール

内 容 情報交換

参加者 32名

【第2回】平成29年11月28日(火)

会 場 別府ビーコンプラザ楽屋3

内 容 情報交換

参加者 24名

(2)子育て環境セミナーの開催

期 日 平成29年11月28日(火)

場 所 別府ビーコンプラザ フィルハーモニアホール

内 容 「さとにきたらええやん」映画上映、アフタートーク

参加者 542名

(3)調査・研究活動

県内の子ども食堂への実態調査

6 調査・情報機能の充実(広報啓発班)

(1)県社協ホームページ及びFacebook等による情報提供

(2)県社協広報誌「だいふく(大分社会福祉)」による社協事業・活動等の広報啓発

(3)広報啓発活動

- ①マスコットキャラクターの活用による福祉(社会福祉協議会)の周知・広報
赤い羽根共同募金伝達式、大分国際車いすマラソン大会開会式等の各種イベント・大会等への参加
- ②日本郵便が実施する年賀状イベントへの参加 他

あんしんサポートセンター

日常生活自立支援事業を推進し、福祉サービス利用者の権利擁護に努めた。

1 日常生活自立支援事業の推進

(1) 相談受付件数及び契約・解約の状況

①相談受付の状況（平成29年4月～平成30年3月末）

	初回相談件数
相談の受付	360件

②契約締結の状況（平成29年4月～平成30年3月末）

契 約	締 結	解 約	合 計
	①	②	①－②
	172件	144件	28件

【累計】

①相談受付の状況（平成11年10月～平成30年3月末）

	初回相談件数
相談の受付	5,972件

②契約締結の状況（平成11年10月～平成30年3月末）

契 約	締 結	解 約	現在締結件数
	①	②	③ (①－②)
	2,606件	1,852件	754件

(2) 大分県契約締結審査会の開催

当審査会は、3カ月に1回を基本に開催し、生活支援員による調査の結果、利用者の判断能力に疑義が生じた案件等について諮った。

また、既契約締結済の利用者について、定期的な支援計画の見直しを行った。

開 催 日	審査件数
平成29年 5月15日	3件
平成29年 8月 7日	0件
平成29年11月 4日	0件
平成29年 2月 7日	1件
合 計	4件

※審査案件なし。経過報告の実施

※審査案件なしのため中止

(3) 関係機関との連携

関係機関連絡会議を開催し、日常生活自立支援事業に関する意見交換等を行った。

日常生活自立支援事業関係機関連絡会議

期 日 : 平成29年11月 2日 (木)
会 場 : 新日鉄住金大分人材育成センター 攻玉倶楽部
内 容 : ア. 権利擁護・成年後見関係事業について
イ. 日常生活自立支援事業の実施状況について
ウ. 意見交換
参加者数 : 20名

(4) 会議・研修会の開催

各種研修活動等を通じ、県社協職員及び市町村社協職員（生活支援専門員・生活支援員）の資質向上に努めた。また、事業実施体制の充実を図るため、事業担当職員連絡協議会を開催し、事業実施について協議を行った。

① 第1回日常生活自立支援事業担当職員研究協議会

期 日 平成29年 7月 7日 (金)
会 場 県総合社会福祉会館
内 容 【報告】日常生活自立支援事業の現状と動向
【研究協議】日常生活自立支援事業から成年後見制度利用への移行について
参加者 22名

② 権利擁護・成年後見セミナー

(共催：第2回日常生活自立支援事業担当職員研究協議会)
期 日 平成29年11月 2日 (木)
会 場 県総合社会福祉会館
内 容 【講義】
「地域における権利擁護体制の構築に向けて」
講師：同志社大学准教授 永田 祐 氏
参加者 56名

③ 生活支援員等事業関係職員研修会の開催

期 日 平成30年 2月 5日 (月)
会 場 県総合社会福祉会館
内 容 【講義・演習】

「精神障がいの理解と支援について」

講師：社会福祉法人豊海会 地域生活支援センターとよみ園
相談支援専門員 陶山 武尊 氏

参加者 79名

(5) 各種会議・研修会等への出席

< 県外 >

- ① 全国日常生活自立支援事業担当部・課・所長会議
(平成29年5月29日)
- ② 社会福祉協議会活動全国会議
(平成29年6月28日)
- ③ 専門員実践力強化研修会 I
(平成29年7月18日)
- ④ 平成29年度第3・4回九州厚生局地域包括ケア市町村セミナー
(平成29年9月19日)

< 県内 >

- ① 家事関係機関との連絡協議会
- ② 日本司法支援センター大分地方協議会
- ③ 大分市社協やすらぎ生活支援事業委員会
- ④ 大分県成年後見制度推進連絡会議

(6) 普及・啓発

① パンフレットの配布

各市町村社協、県・市町村行政、社会福祉施設、金融機関、医療機関、民生委員、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等関係機関にパンフレットを配付し、事業の周知を図った。

② 各種研修会等での事業説明

市町村社協、県・市町村、地域包括支援センター、介護支援専門員等関係者の参集する各種会議・研修会の場において、本事業の説明を行った。

開催日等	会議・研修名称	会場	参加人数
6月8日	日常生活自立支援事業事業 新任担当職員研修会	県総合社会福祉会館	13名
6月13日	研修支援事業	日出町保健福祉センター	3名
6月20日	中津市市民後見人養成講座	中津市教育福祉センター	約15名

7月7日	日常生活自立支援事業 第1回担当職員研究協議会	県総合社会福祉会館	22名
8月10日	親なきあと問題プロジェクト推進委員会	県総合社会福祉会館	約20名
9月5日	臼杵市市民後見人養成講座	臼杵市社会福祉センター	約15名
10月14日	大分市市民後見人養成講座	ホルトホール大分	約30名
10月17日	佐伯市市民後見人養成講座	佐伯市社会福祉協議会	約15名

(7) 諸課題への対応

ア. 業務システムに関する対応

契約件数が年々増加していることへの事務負担軽減として、平成27年11月末に大分県内全ての市町村社協に業務システムを導入し、県社協とを業務システムで結ぶネットワークを構築した。業務システムの活用に係る全般的な対応を行った。

2. 権利擁護・成年後見推進事業

(1) 権利擁護・地域生活定着支援セミナー

少年法適用年齢引き下げの議論がされている中で、少年達がどのような特性や課題を持ち、非行・犯罪行為に至るのか。また、立ち直りを支援する現場ではどのような関わりが行われているのかを知ることで、地域社会との関わりや支援のあり方について考えることを目的として開催した。

今子どもの為になにができるのか

～非行少年らの立ち直りを夜回り先生と考える～

日時 平成29年12月16日(土) 13:00～16:00

会場 大分大学旦野原キャンパス 第2大講義室

内容 第I部 基調講演「なでしこプランの事例について」

講師：大分県済生会日田病院 三重野 克也・御手洗 和也氏

第II部 特別講演「優しさと勇気の育てかた

---夜回り先生、いのちの授業」

講師：水谷青少年問題研究所 所長 水谷 修 氏

参加者 204名

(2) 権利擁護・成年後見推進連絡会議の開催

期日 平成29年11月2日(木) 10:30～

会場 新日鉄住金大分人材育成センター 攻玉倶楽部

内容 ・権利擁護・成年後見制度関連事業について

・日常生活自立支援事業の実施状況について

・質問事項・協議内容

参集団体 福祉行政関係機関、福祉関係団体、司法関係機関等
参加者 20名

(3) 権利擁護・成年後見セミナーの開催

期 日 平成29年11月2日(木) 13:15~15:30
会 場 新日鉄住金大分人材育成センター 攻玉倶楽部
内 容 講演「地域における権利擁護体制の構築に向けて」
講師：同志社大学准教授 永田 祐 氏
参加者 56名

3. 広域型権利擁護センター設置促進事業(県委託事業)

(1) 広域型権利擁護センター設置準備会議の開催

①第1回広域型権利擁護センター設置準備会議

期 日 平成29年8月9日(水) 13:30~16:00
会 場 県総合社会福祉会館
内 容 ・事業展開イメージについて
・広域型センターの設置主体・運営方法・機能について
参加者 27名

②第2回広域型権利擁護センター設置準備会議

期 日 平成29年11月13日(月) 13:30~15:30
会 場 県総合社会福祉会館
内 容 ・広域型権利擁護センターの設置について(協議・検討)
参加者 27名

③第3回広域型権利擁護センター設置準備会議

期 日 平成30年2月28日(水) 10:00~12:00
会 場 県総合社会福祉会館
内 容 ・広域型権利擁護センターの設置について(協議・検討)
・圏域の設定
参加者 22名

(2) 実務者研修の開催

成年後見制度利用促進セミナー

期 日 平成30年3月19日(月) 13:00~15:30
会 場 県総合社会福祉会館
内 容 第I部 活動報告「大分県における権利擁護体制の構築について」

報告者：大分県地域福祉推進室 梶原 啓功 氏
大分県社会福祉協議会 生野 佑介

第Ⅱ部 講演「人吉球磨成年後見センターの取組について」

講師 人吉球磨成年後見センター

成年後見専門員 緒方 桂 氏

参加者 79名

大分県ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動の推進を図るため、ボランティアリーダーやコーディネーター等の人材育成を図ったほか、各種ボランティア研修を行うとともにボランティアや市民活動に関する情報提供を行った。

福祉教育においては、福祉ボランティア体験学習等を通じてボランティア活動の活性化を図るとともに、中高年者・高齢者の生きがい健康づくりの啓発を行った。

平成28年6月に立ち上げた「フードバンクおおいた」は周知活動を積極的に行った結果、認知度が上がってきており、29年度は企業や一般家庭から10.4トンの食品を寄贈いただき、子ども食堂や食に困っている人に提供した。

7月に発生した九州北部豪雨や9月の台風18号による水害の際には、大分県災害ボランティアセンターを立ち上げ、日田市や県南3市への人的・物的支援を行った。

特に台風18号による水害の際には、特に被害が大きかった津久見市に向けて「災害ボランティアバス『がんばろう津久見号』」を企画・運営し、12台のバスで延べ381人のボランティアを送り込んだ。

1 ボランティア・市民活動の推進

(1) ボランティア等の人材育成

市町村社会福祉協議会と連携を図り、地域のボランティア・NPO活動を推進するため、各研修会・講座等を開催した。

① ボランティアコーディネーター基礎研修

大分県内の福祉施設や社会福祉協議会等で、ボランティアの受入などコーディネーター担当者の資質の向上を図ることを目的に研修を行った。

開催日 平成29年6月19日（月）

場 所 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

参加者 25名

内 容 講義「施設におけるボランティアコーディネーション」

講師 京都光華女子大学健康科学部医療福祉学科

講師 南 多恵子 氏

② 福祉ボランティアリーダー養成講座

ボランティア団体の設立・運営・活動活性化方法等専門的な知識を習得した福祉ボランティアリーダーを養成し、中核的なボランティア団体の増加を図ることを目的に、延べ5日間の日程で開催した。参加者43人

【第1日】

日時：平成29年8月2日（水） 10：00～15：00

場所：大分県総合社会福祉会館

講師：日本文理大学 人間力育成センター長 高見 大介 氏

【第2日】

日時：平成29年8月28日（月） 10：00～15：00

場所：大分市営陸上競技場会議室

講師：日本ボランティアコーディネーター協会 加留部貴行 氏

【第3日】

日時：平成29年8月29日（火） 10：00～15：00

場所：大分市営陸上競技場会議室

講師：日本ボランティアコーディネーター協会 加留部貴行 氏

【第4日】

日時：平成29年10月6日（金） 11：00～14：00

平成29年10月27日（金） 同上

場所：沖代すずめ「すずめの家」中津市

講師：地域ボランティアグループ沖代すずめ 代表 吉田日出子 氏

【第5日】

日時：平成29年11月8日（水） 10：00～13：00

場所：大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

講師：NPO 法人コミュニティサポートセンター神戸

理事長 中村順子 氏

③ 福祉ボランティア専門研修

県内で活動している地域福祉活動団体に対し、より高い専門性を持った人材を育成することを目的に研修企画を公募し、目的に沿った団体に研修を委託した。

審査会 平成29年6月22日（木）

委託先 5団体（1団体への研修委託金上限300千円）

（申請団体：9団体）

団体名	研修内容	委託費
佐伯母親クラブ	子どもの可能性を広げる関わり方のトレーニング	300千円
いずみの園「二毛作会」	生活・介護支援ボランティア専門研修	298千円
NPO 法人おおいた成年後見権 利擁護支援センター	バトン市民後見人ボランティアスタッフ養成講座	300千円
九重町社会福祉協議会	生活支援ボランティア養成編 寄り合いの場・サロンリ ーダー養成編	300千円
滝尾地区防災士協議会	福祉分野における協働コーディネータースキルアップ事 業	300千円

(2) 市町村ボランティア・市民活動の支援

①市町村社協ボランティア担当者会議

市町村社協ボランティア及び地域福祉担当と合同で事業等に関する事業説明及び意見交換を行った。

(ア)第1回 平成29年4月21日（金）

場 所 大分県総合社会福祉会館 3階母子父子福祉センター研修室

参加者 ボランティア・地域担当者 20名

内 容 a 平成29年度ボランティアセンター関係事業について
b 2017年夏のボランティア体験月間について

②市町村ボランティア・市民活動推進のための「出前講座」の開催

いろいろなボランティアジャンルに対応するボランティア養成や団体や組織としての運営のあり方など、活動上の悩みをどのように解決するかに応え、活動を促進するための出前講座を開催した。

期 日 平成29年7月5日（水）

開催地 日出町

講 師 日本文理大学 人間力育成センター長 高見大介氏

(3) ボランティア・市民活動団体の育成

大分県ボランティア連絡協議会への支援

① 総会及び研修会の開催

開催日 平成29年5月18日（木）

場 所 大分県総合社会福祉会館

参加者 市町村ボランティア連絡協議会会員及び社協職員71名

内 容 総 会 ①平成28年度事業報告・決算について（監査報告）

②平成29年度事業計画・予算（案）について

研修会 テーマ「認知症を理解しよう！」

講師：大分県認知症介護指導者会

会長 小林雅子氏

② 理事会の開催

第1回 平成29年 5月18日（木）

第2回 平成29年10月19日（木）

第3回 平成30年 3月15日（木）

③ ブロック別研修会の開催

(ア) 県北ブロック 開催日 平成29年11月14日（火）

場 所 中津市

(イ) 別杵東速ブロック 開催日 平成29年11月24日（金）

場 所 杵築市

(ウ) 大分ブロック 開催日 平成29年10月26日（木）

場 所 大分市

(エ) 県南ブロック ~~開催日 平成29年11月15日（水）~~

~~場 所 津久見市~~

※台風18号の災害により中止

(オ) 豊肥ブロック 開催日 平成29年12月8日（金）

場 所 豊後大野市

(カ) 日田玖珠ブロック 開催日 平成29年11月25日（土）

場 所 日田市

④ 県外研修

期 日 平成29年11月17日(金)～19日(日)
場 所 広島県福山市
参加者 24名(5市町ボラ連)
内 容 ボランティア全国フォーラム2017への参加

⑤ 市町村ボランティア連絡協議会合同研修会

期 日 平成29年11月28日(火)～11月29日(水)
場 所 ホテルニューツルタ(別府市)
参加者 57名
内 容 (ア)講義①「健康で活動を続けるために～口腔ケアの大切さ～」

講師：大分県歯科衛生士会 青木利美 氏

(イ)活動事例発表

a 「竹田市ボランティア連絡協議会の取組み」

竹田市社会福祉協議会 後藤元成 氏

b 「音声訳奉仕しらうめの会活動報告」

音声訳奉仕しらうめの会 千住 仁美 氏

c 「別府市ボランティア連絡会活動報告」

別府市ボランティア連絡会会長 野中博美 氏

別府市社会福祉協議会 藤原なぎさ 氏

(ウ)情報交換会

(エ)講義②

「健康で活動を続けるために～腰痛予防、健康体操～」

講師：一般社団法人さかしい大分 代表理事 伊藤千奈美 氏

(4) 大分県ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

① 第1回 平成29年7月4日(火) ※台風3号により中止

② 第2回 平成29年12月5日(火)

場 所 大分県総合社会福祉会館

内 容 (ア)平成29年度事業の進捗状況について

(イ)今後の事業実施予定について

③ 第3回 平成30年3月8日(木)

場 所 大分県総合社会福祉会館

内 容 (ア)平成29年度事業報告について

(イ)平成30年度事業計画(案)について

2 ボランティア・市民活動の啓発促進

(1) 第14回大分県ボランティア・NPO推進大会の開催

いきいきセカンドライフインターンシップと同時開催

期 日 平成29年10月31日(火)

場 所 トキハ会館

参加者 約300名

内 容

NPO 等インターンシップ協力団体 16 ブース参加
基調講演「生きがいにあふれるセカンドライフに向けて」
講師 月刊生涯学習通信「風の便り」編集長
三浦清一郎 氏

活動報告

- ・「おおいたとふくしまを繋ぐ訪問学習ツアー」
日本文理大学
- ・「知ってほしい！発達障害 発達障害当事者会 家族会」
NPO 法人共に生きる
- ・「ボランティアみちの会 何でもやってみようで17年」
NPO 法人みちの会
- ・「フリースクールの子どもたち」
NPO 法人ハートフルウェイブ

- (2) ボランティア・市民活動センター機能の充実
コーディネート等による情報発信。
 - ① ボランティアコーディネート
 - ② ボランティア・NPOからの相談受付
- (3) ボランティア・市民活動情報サイト「ぼらのたねっと」の充実
ボランティア・助成金・講座・お知らせ等に関する各種情報の発信。
- (4) Facebook による情報発信
大分県ボランティア・市民活動センターの Facebook で、各種情報発信。
- (5) ボランティア・市民活動ルーム利用管理
ボランティアグループ、市民活動団体に部屋の貸出。
- (6) ボランティア保険受付業務
各種ボランティア保険の受付。
- (7) その他広報
 - ① ボランティアグループ名簿（30年3月発行）の作成・配布予定
 - ② 県社協広報誌「大分社会福祉（だいふく）」への寄稿

3 福祉教育の推進支援

福祉体験学習（体験・交流活動等）を通じ、県内の小・中・高等生に福祉への関心や理解の醸成を図る。また、県内の学生や社会人に、夏休みを中心に福祉施設等でのボランティア体験をしてもらいボランティア活動への振興を図った。

- (1) 青少年福祉体験教室（福祉施設等での1日体験学習）
 - ① 実施数 4回（小学校 2回 2名）

② 参加者数 93名

(2) ふれあい学習

学校で障がい者自身の体験談等の講演や児童・生徒が擬似体験等を行うことにより、障がい者への理解と児童・生徒との交流を深めた。

○ 実施数及び参加者数

- ・小学校16回 766名
- ・中学校4回 195名
- ・高等学校1回 18名
- ・計21回 979名

(3) 夏のボランティア体験月間事業の普及促進

①期間 7月21日～8月31日

ア 参加者 1,376名

(高校生999名、大学生等124名、小中学生213名、その他40)

イ 参加施設数 344施設

②説明会の開催 4月21日(金)市町村社協ボランティア担当者

(4) 福祉教育実践研究発表会

期 日 平成29年10月31日(火)

場 所 トキハ会館

参加者 約300名(学校関係者・ボランティア・一般参加者等)

内 容 実践発表 ①日本文理大学

講 演 「生きがいにあふれるセカンドライフに向けて」

講師 月刊生涯学習通信「風の便り」編集長

三浦清一郎 氏

4 企業・団体等のボランティア・市民活動支援

(1) 第1回いきいきセカンドライフインターンシップ

※第14回大分県ボランティア・NPO推進大会と同時開催

期 日 平成29年10月31日(火)

場 所 トキハ会館

参加者 約300名(企業・社協職員・関係者等)

内 容 講 演 「生きがいにあふれるセカンドライフに向けて」

講 師 月刊生涯学習通信「風の便り」編集長

三浦清一郎 氏

ブース 16団体の紹介ブースを設営し、NPO・ボランティア団体と参加者とのマッチングを行った。

(2) 第2回いきいきセカンドライフインターンシップ意見交換会

期 日 平成30年2月23日(金)

場 所 大分県総合社会福祉会館

参加者 12名

内 容 意見交換会

NPO等団体参加

アドバイザー おおいた都心まちづくり委員会
企画部長 児玉憲明 氏

(3) 住民参加型在宅福祉サービス研修会

開催日 平成29年10月6日(金)、10月27日(金)
場 所 中津市 中津市社会福祉協議会及び沖代すずめ
参加者 26名
講 義 「共に生きる地域づくり～住民流 人と人との繋がりづくり」
住民型有償サービスグループ 沖代どんぐりサービス
代表 吉田日出子 氏

5 災害ボランティア活動の推進

(1) 災害ボランティアネットワーク体制の充実

① 大分県災害ボランティア運営スタッフ検討委員会

- ・第1回 平成29年5月25日
場 所 大分県総合社会福祉会館
参加者 8名
内 容 ネットワーク立ち上げの情報の共有について
- ・第2回 平成29年9月20日
場 所 津久見市社会福祉協議会
参加者 5名
内 容 災害ボランティアセンター支援体制
- ・第3回 平成29年11月14日
場 所 大分県総合社会福祉会館
参加者 8名
内 容 今後の運営リーダー・スタッフの育成について
- ・第4回 平成30年1月10日
場 所 大分県総合社会福祉会館
参加者 8名
内 容 研修の持ち方・スタッフの育成について

(2) 第1回大分県災害ボランティアリーダー研修会の開催

期 日 平成29年11月13日(月)
場 所 県総合社会福祉会館
参加者 28名
内 容 災害時に必要な「社協のBCP」とは
講 師 (株)インターリスク総研 上席コンサルタント 松岡伸輔氏

第2回大分県災害ボランティアリーダー研修会の開催

期 日 平成30年1月25日(木) 2月9日(金)
場 所 県総合社会福祉会館
参加者 1月25日 44名 2月9日 29名

内 容 ①発災後の社協の初動について考える
②災害ボラセンの各様式について考える
講 師 大分県災害ボランティアセンター運営支援事業委員（6名）
大分市社協（松村氏）中津市社協（井ノ口氏）佐伯市社協（安達氏）
玖珠町社協（長氏）県民活動支援室（石垣氏・佐々木氏）
長野県社会福祉協議会 山崎博之 氏

(3) 災害ボランティアセンター運営スタッフ研修会

・ 県北ブロック（宇佐市）

期 日 平成30年3月27日（火）

場 所 ウサノピア 小ホール

参加者 100名

内 容 九州豪雨災害における災害ボランティアセンターの運営について

講 師 日田市社会福祉協議会職員 安永 智和氏

・ 県南ブロック（佐伯市、臼杵市、津久見市）

期 日 平成30年3月14日（水）

場 所 津久見市市民ふれあい交流センター

参加者 9名

内 容 災害ボランティアセンターの振り返り

・ 玖珠ブロック（玖珠町、九重町）

期 日 平成30年2月18日（日）

場 所 九重文化センター体育館（九重町）

参加者 140名

内 容 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

(4) 市町村災害ボランティアネットワーク協議会の設置・推進

年内の全ての市町村社協に災害ボランティアネットワークを設置してもら
うため、未設置社協には訪問の上説明・要請を行った。

・ 設置済み・・・中津市、日田市、佐伯市、竹田市、豊後高田市、宇佐市、
九重町、玖珠町

・ 設置予定・・・臼杵市、津久見市、杵築市、豊後大野市、日出町

・ 設置未定・・・大分市、別府市、由布市、国東市、姫島村

(5) ①大分県災害ボランティアネットワーク連絡協議会の開催

期 日 平成30年2月21日（水）

場 所 県総合社会福祉会館

参加者 28名

内 容 災害からネットワークの必要性を考える

講 師 日田市地域おこし協力隊

ひちくボランティアセンター 松永鎌矢 氏

大分県社会福祉士会 佐藤利明 氏

中津市社会福祉協議会 井ノ口洋一氏

②大分県災害ボランティアネットワーク連絡協議会幹事会の開催

期 日 平成30年2月21日（水）
場 所 県総合社会福祉会館
参加者 13名
内 容 平成29年県下の災害対応状況
ネットワークの必要性について

(6) 大分県総合防災訓練への参加

期 日 平成29年9月3日（日）
場 所 津久見市
内 容 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等

(7) 災害ボランティアセンターへの支援

- ① 日田市災害ボランティアセンター
平成29年7月8日～8月27日
ニーズ497件 ボランティア9,340名
- ② 佐伯市災害ボランティアセンター
平成29年9月18日～10月13日
ニーズ215件 ボランティア1,861名
- ③ 臼杵市災害ボランティアセンター
平成29年9月18日～10月10日
ニーズ72件 ボランティア589名
- ④ 津久見市災害ボランティアセンター
平成29年9月19日～11月19日
ニーズ 705件 ボランティア 7,263名

(8) その他

- ① 大分県災害ボランティアの登録
- ② 全国被災地への支援（ボランティア、運営支援者等コーディネートなど）
- ③ 講師としての活動等

6 福祉避難体制強化事業

熊本・大分地震を教訓に、福祉避難所の立ち上げがスムーズにできるよう、福祉避難所総合マニュアルを作成するとともに、福祉避難所人材育成研修を開催する。

(1) 福祉避難所総合マニュアル作成委員会

【第1回】

期 日 平成29年4月27日（木）
場 所 大分県総合社会福祉会館

参加委員 17名

【第2回】

期 日 平成29年5月30日（火）

場 所 大分県総合社会福祉会館

参加委員 16名

【第3回】

期 日 平成29年6月23日（金）

場 所 大分県総合社会福祉会館

参加委員 16名

【第4回】

期 日 平成30年3月2日（金）

場 所 大分県総合社会福祉会館

参加委員 12名

【マニュアル印刷】

2,000部

(2) 福祉避難所人材育成研修

期 日 平成30年3月20日（火）

場 所 県社会福祉介護研修センター

参加者 43名（行政職員・市町村社協職員）

内 容 福祉避難所マニュアルの活用について

説 明 県地域福祉推進室

7 「フードバンクおおいた」

(1) フードバンクおおいた推進協議会及び市町村社協担当者会議

日 時 平成29年7月14日（金）

場 所 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

内 容 応援プレート贈呈、事業報告、事業計画、視察報告

講演：しげまさ子ども食堂 代 表 首藤文江

相談支援事業所はぎの 相談員 津田雄二

(2) フードドライブ

- ・コープおおいた ・マルミヤ ・伊予銀行大分支店 ・大分県教職員組合
- ・カーブス ・JAおおいた ・九州労金 ・城西ロータリークラブ 等

(3) フードバンクキッチン

日 時 平成29年8月26日（土）

場 所 大分県総合社会福祉会館2階調理室等

内 容 地域の子ども・高齢者を対象に料理教室、食事会

参加者 32名

(4) 食品取扱量（29年度）

寄贈食品 16,020品 187団体・個人 10.4トン

提供食品 14,463品 279団体 9.2トン

※主な提供先：子ども食堂、市町村社協（生活困窮相談窓口）、くらしサポート事業実施施設、児童養護施設、大分県母子寡婦福祉連合会 等

(5) 年末年始、夏休み等長期休暇前緊急食料支援

大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会の基金を原資として、緊急食料支援の三日間セット（9食分）を市町村社協やくらしサポート事業実施施設等へ配布

(6) 広報・周知

講演：労働者福祉南部ブロック協議会研究集会、各ブロック民生委員児童委員協議会研修会（8回）、県立芸術文化短期大学、城西ロータリークラブ、大分ライオンズクラブ、大分行政監視行政相談センター

行事参加（フードドライブ）：コープおおいた65周年記念行事、大分市環境展

8 その他

○ふくしまっ子応援プロジェクト7

日程 平成29年7月21日（金）～25日（火）

参加者 福島県相馬郡新地町の小学生（5・6年生）18名と引率者3名

内容 海水浴（田ノ浦ビーチ）、おんせん体験、うみたまご・あそびーち見学、自然体験、ソーメン流し、地引き網体験、太宰府天満宮（梅ヶ枝餅づくり体験）

長寿いきいき班

高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、「豊の国ねんりんピック」の開催、「全国健康福祉祭ながさき大会」への選手団派遣のほか、地域活動を促進するためのリーダーの育成及び普及啓発活動等の事業を実施した。

1 豊の国ねんりんピック開催事業

(1) 第29回豊の国ねんりんピック 美術展 等

期 日 平成29年5月9日（火）～5月14日（日）

会 場 大分県立美術館（大分市寿町）

入場者数 1,327名

① 美術展

(点)

部 門	日本画	洋画	彫刻・彫塑	工芸	書	写真	合計
作品数	37	56	9	49	41	54	246

※ほかに、ジュニア絵画6点、工芸（集団創作）6点。 全作品を展示。

② シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展 (点)

部 門	短 歌	俳 句	川 柳	合 計
作品数	266	701	418	1,385

※36点(各部門12点)の特選及び入選の作品を展示。

(2) 第28回豊の国ねりんピック

期 日 平成29年9月24日(日)を主日程として開催

会 場 県立総合体育館、大洲総合運動公園ほか

事 業 名	会 場	日 程	参加人員
総 合 開 会 式	県立総合体育館	9/24	3,873名
スポーツ交流大会(12競技)	大洲総合運動公園ほか	9/24	
〃 ゴルフ	別府の森ゴルフ倶楽部	10/24	
ふれあい交流大会(4競技)	大洲総合運動公園ほか	9/23, 24	
シルバー囲碁大会	県総合社会福祉会館	9/24	
シルバー将棋大会	県総合社会福祉会館	9/24	
ふれあい俳句大会	県総合社会福祉会館	9/24	
(協賛イベント)親善交流登山会	鶴見岳南平台(別府市)	9/10	
(〃)太極拳交流大会	県立総合体育館	9/24	
(〃)第3回大分県パークゴルフ交流大会	豊後大野パークゴルフ場	10/26	
(〃)大分県ミニテニス交流大会	大分市日吉原体育館	9/3	

2 第30回全国健康福祉祭あきた大会派遣事業

(1) 選手団派遣

結団式 平成29年8月25日(金)

開催期間 平成29年9月9日(土)～12日(火)

参加人員 選手97名、本部役員7名(計15種目、104名)

種 目 等	人 員	種 目 等	人 員	種 目 等	人 員
卓 球	8	マラソン	5	ダンススポーツ	(0)
テ ニ ス	6	弓 道	6	バウンドテニス	(0)
ソフトテニス	0	剣 道	5	囲 碁	3
ソフトボール	13	太 極 拳	(7)	将 棋	2
ゲートボール	0	グラウンド・ゴルフ	6	健康マーじゃん	(4)
ペタンク	3	ソフトバレーボール	7		
ゴ ル フ	3	サッカー	19	役 員	7

※()の数字は自費参加者数

(2) 試合結果

<優勝>

ソフトバレーボール 日田あさぎり 第1位グループ第2ブロック

<優秀賞>

卓球 大分めじろんチーム 第1位グループ第3位

テニス 大分県メジロンチーム 第2位グループ第3位

グラウンドゴルフ 御手洗睦子

将棋 垂水秀樹 大仙ブロック 第3位

(3) 美術展

①出品

豊の国ねんりんピック美術展で最優秀賞を受賞した日本画・洋画・彫刻・
工芸・書・写真の各2作品を出品

②入賞

該当なし

3 生きがいと健康づくり事業の普及・啓発

ホームページによる情報提供

- ① 第28回豊の国ねんりんピック
- ② 第28回豊の国ねんりんピック美術展等
- ③ 第30回全国健康福祉祭あきた大会
- ④ ニューススポーツ用具の貸し出し

ほか

4 ニューススポーツ用具の貸し出し

(1) 用具の貸出回数 126回

(2) 延べ利用人数 4, 567名

用具一覧

1	オーバーボール	14	フリーブロー
2	カローリング	15	ペタンク
3	グラウンドゴルフ	16	ポケネット
4	ゲーゴルゲーム	17	輪投げ
5	じゃんけんペタンコ	18	フライングディスク
6	ストライクトレーナー	19	囲碁ボール
7	スマイルボウリング	20	ビーンボウリング
8	ソフトペタンク	21	ユニカール
9	ターゲットバードゴルフ	22	絵手紙セット
10	クロリテー	23	カラー玉入れ
11	チームラビリンス	24	ラガーゲッター
12	バグゴ	25	ターゲットゲーム
13	ヒットだ!ターゲット		

5 全国会議・研修会

(1) 全国明るい長寿社会づくり推進機構会議

①全国健康福祉祭担当係長会議

4月19日(水)～20日(木) 秋田県

②全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会

6月29日(木) 東京都

③全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会

平成30年2月23日(金) 東京都

(2) 九州ブロック明るい長寿社会づくり推進機構会議

九州地区明るい長寿社会づくり推進機構実務者会議

平成30年2月19日(月) 長崎県

福祉資金部

福祉資金課

<生活福祉資金貸付事業>

低所得者、障がい者または高齢者の経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図るため、迅速な資金貸付を行った。

償還が遅れている世帯に対して、市町村社協や民生委員を通じて世帯状況の把握に努めたほか、電話や戸別訪問による償還指導を行った。

また、借受人が死亡、自己破産、行方不明となった債権は、会長職権による償還免除を行ったほか、必要に応じて弁護士に委任し訴訟を行った。

貸付事務の一部を市町村社協に委託しており、相談窓口となる担当職員の相談支援技術の向上を図るため、県内を6ブロックに分け、事例検討・情報交換を中心とした研修会を開催した。

<新たな貸付事業>

福祉人材の確保を目的に、一定期間、就労することで貸付金の返還が免除される「介護福祉士等修学資金」や「保育士修学資金」等の貸付を行った。

また、生活基盤の確保が困難な方の自立支援を目的に、一定期間、就労することで貸付金の返還が免除される「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金」や「児童養護施設退所者等に対する自立支援資金」の貸付を行った。

1 生活福祉資金貸付事業の運用強化

(1) 委員会の開催 ※ () H28年度実績

①生活福祉資金貸付審査等運営委員会	10回	(10)回
②生活福祉資金貸付審査等運営委員会小委員会	1回	(9)回
③不動産担保型資金審査会	3回	(2)回

(2) 借入申請・決定状況

①生活福祉資金 (単位：千円)

資金種類	申請		決定	
	件数	金額	件数	金額
1 総合支援資金	10	4,681	10	4,340
(1) 生活支援費	9	4,429	9	4,088
(2) 住宅入居費	0	0	0	0
(3) 一時生活再建費	1	252	1	252
2 福祉資金	593	80,617	593	80,617
(1) 福祉費	140	48,298	140	48,298
(2) 生活復興支援資金	0	0	0	0
(3) 緊急小口資金	453	32,319	453	32,319
3 教育支援資金	87	40,641	86	40,570
(1) 教育支援費	18	20,731	18	20,731
(2) 就学支度費	69	19,910	68	19,839

4	不動産担保型生活資金	5	36,769	5	36,769
	(1) 不動産担保型生活資金	1	7,028	1	7,028
	(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	4	29,741	4	29,741
	計	695	162,708	694	162,296

②臨時特例つなぎ資金

(単位：千円)

資金種類	申請		決定	
	件数	金額	件数	金額
臨時特例つなぎ資金	6	317	6	317

(3) 生活福祉資金貸付決定件数・金額の推移

(単位：千円)

資金種類	平成29年度		平成28年度		
	件数	金額	件数	金額	
1 総合支援資金	10	4,340	11	3,193	
	(1) 生活支援費	9	3,421	9	2,939
	(更新分)	(2) 667	(0)	0	
	(2) 住宅入居費	0	0	1	109
	(3) 一時生活再建費	1	252	1	145
2 福祉資金	593	80,617	629	72,504	
	(1) 福祉費	140	48,298	125	35,962
	(2) 生活復興支援資金	0	0	0	0
	(3) 緊急小口資金	453	32,319	504	36,542
3 教育支援資金	86	40,641	49	17,653	
	(1) 教育支援費	18	9,374	18	9,374
	(2) 就学支度費	68	8,259	31	8,259
4 不動産担保型生活資金	5	58,519	6	58,519	
	(1) 不動産担保型生活資金	1	7,028	1	9,120
	(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	4	29,741	5	49,399
	計	694	162,296	693	151,869

(4) 資金種類別償還率

(単位：円)

資金種類	償還計画額(A)	償還実績(B)	償還率(B/A)
総合支援資金	15,260,546	7,550,786	49.48%
更生資金	167,760	32,760	19.53%
(障害者) 更生資金	315,000	315,000	100.00%
福祉資金	23,434,205	19,623,812	83.74%
教育支援資金	26,558,380	17,469,370	65.78%
緊急小口資金	22,535,390	18,532,100	82.24%
生活復興支援資金	498,120	245,170	49.22%
合計	88,769,401	63,768,998	71.84%

※ 期限内の健全債権に係る当年度の償還計画額・償還実績額・償還率を表示。

(5) 償還率

(単位：円)

償還計画額		償還済額		償還率		
現年度	累計	現年度	累計	現年	過年	累計
過年度		過年度				
111,600,721	11,223,821,639	63,930,548	9,038,888,126	57.2%	7.9%	80.5%
653,139,760		51,990,865				

(6) 償還免除申請等決定状況

① 償還免除

決定件数	62件	(71)件
元 金	24,135,740円	(29,644,499)円
利 子	1,856,228円	(2,768,181)円
延滞利子	32,422,716円	(33,122,143)円

② 延滞利子免除

決定件数	61件	(49)件
決定金額	16,807,601円	(18,172,274)円

③ 償還猶予

決定件数	7件	(6)件
------	----	--------

(7) 生活福祉資金債権管理強化推進事業

滞納を続けている債務関係者に対する戸別訪問等による督促や、転居先の住民票請求による所在調査を実施した。

(8) 研修会等の実施

①市町村社協事務担当職員会議	1回	(2)
②民生委員研修会・会議等での制度説明	1回	(3)

(9) 広報の実施

- ① 広報用パンフレットの配布
- ② ホームページによる情報提供

(10) 全国会議等への参加

- ① 全国生活福祉資金貸付事業担当職員研修会
- ② 全国生活福祉資金担当部課長会議
- ③ 九州ブロック生活福祉資金運営研究協議会の開催

(11) 生活再建・償還相談事業

① 対象世帯（先）数

滞納が初期段階と概ね6か月以上滞っている世帯（先）を中心に実施。

② 取組内容

- 電話連絡による世帯状況の把握
- 通知書の発送による世帯状況等の把握
- 訪問による償還相談
- 面談による償還相談

○誓約書等を提出した返済合意先の期日管理（電話、通知、再面談等）

③償還相談、償還指導の取り組み

ア. 電話連絡	2, 580件	(2, 016件)
イ. 通知書等発送	112件	(205件)
ウ. 訪問（自宅等）	352件	(192件)
エ. 面談（社協）	19件	(21件)

④取組実績（内容）

貸付先訪問や償還要請を書面により通知することにより、生活福祉資金の返済に関する合意又は誓約書等受領および回収実績は、以下のとおりとなった。

ア. 生活福祉資金管理案件回収実績（継続管理中の25年度取扱案件も含む）
（単位：円）

大分市	別府市	杵築市・日出町	その他	計
14,476,161	5,931,586	2,766,410	12,501,802	35,675,959

イ. 合意又は誓約書等受領件数（取組内容別）

訪問	郵便（通知書）	電話	社協面談	計
57	11	820	16	904

(12) 新たな貸付事業の貸付状況

（単位：円）

資金種類	件数	決定金額
介護福祉士等修学資金	57	54,240,000
介護福祉士実務者研修受講資金	25	5,000,000
保育士修学資金	76	109,850,000
保育士就職準備金	40	16,000,000
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金	34	18,800,000
児童養護施設退所者等に対する自立支援資金	19	15,300,000

施設団体支援部

施設団体支援課

平成29年7月九州北部豪雨災害及び台風18号災害に際し、大分県社会福祉施設等災害時相互応援協定に基づき、県内施設の被災状況調査及び被災施設に対する人的派遣支援について迅速な対応を図った。

種別協議会を通して各福祉分野における課題に対応した研修事業、調査・研究活動等を行うとともに、新たな社会福祉法人制度に対応したセミナーや経営指導事業を行った。

県受託事業による球技大会、介護補助職導入支援事業等の実施や各種別協議会が主催する九州関係の研修や研究大会の運営支援を行った。

1 社会福祉施設経営指導事業

(1) 個別指導

社会福祉施設の適正かつ安定的な経営と利用者サービスの向上を図ることを目的に経営指導員による指導・助言を行った。

平成29年度の相談実績は、41件となった。

相談実績

項 目	件 数 (件)	割 合 (%)
利用者サービスに関すること	21	51.2
施設経営に関すること	13	31.7
会計及び経理に関すること	2	4.9
施設整備に関すること	1	2.4
その他の運営に関すること	4	9.8
合 計	41	100

(2) 集団指導「経営支援セミナー」の実施

2 社会福祉施設経営支援事業

社会福祉施設の健全かつ発展的な経営を目的とした各種研修会・セミナーを10回実施した。

①ホスピタリティを表現する接遇マナー研修 ②効果的な部下・新人育成の実務研修、③職場内研修の手法研修 ④福祉業界における労務管理研修 ⑤メンタルヘルス研修 ⑥チームワーク力向上研修 ⑦クレーム対応研修 ⑧権利擁護／虐待防止とリスクマネジメント研修 ⑨プロ意識醸成研修 ⑩利用者満足（CS）向上研修会

3 義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業

教員の資質向上及び学校教育の一層の充実を図ることを目的に実施している本事業について17大学から308名の申込みがあり、各社会福祉施設での5日間の体験学習を実施した。

介護等体験修了者数

県内・県外の別	大学名等	体験者数(人)
県内	大分大学等 5大学	287
県外	津田塾大学等 12大学	21
総計	17大学	308

4 児童福祉関係行事委託事業の実施

児童福祉施設や知的障がい施設の利用者に対し、各種スポーツ大会を実施した。

- (1) 平成29年度大分県知的障がい施設球技大会(ティールール・グラウンドゴルフ)
- (2) 第56回大分県児童福祉施設等球技大会(野球、バレーボール)
- (3) 第53回大分県児童福祉施設等卓球大会
- (4) 第63回九州地区児童福祉施設球技大会(野球、バレーボール)

5 介護補助職導入支援事業の実施

介護施設での慢性的な人材不足に対応するため、地域の元気高齢者や働くことに悩みを抱えている若者等に施設での掃除やシーツ交換など介護の周辺業務を担っていただき介護職員の負担軽減や離職防止に繋げるためのモデル事業(県委託事業)として、雇用に係る賃金補助や啓発を目的とした報告会を実施した。

6 介護職員初任者研修資格取得助成事業

介護人材不足等に対応するため県内介護事業所に就職を希望する者又は雇用されている無資格者に対して介護職員初任者研修資格取得のための研修受講料を助成する県補助事業を実施した。

45名に対して 1,200千円助成

7 種別協議会等の運営の支援

(1) 大分県老人福祉施設協議会

① 各種会議等の開催

総会(1回)、正副会長会議(4回)、役員会(3回)、制度政策専門委員会(1回)研修専門委員会(3回)、在宅専門委員会(3回)、特養委員会(3回)、養護老人ホーム委員会(2回)、軽費・ケアハウス委員会(2回)、デイサービス委員会(3回)

② 研修会等の開催

実践研究大会、施設長研修会、介護職員研修、相談員研修、口腔ケア研修、写真と撮り方研修、介護報酬改定セミナー、法務対策セミナー等の開催

③ その他の活動

「介護って素晴らしいフォトコンテスト」の実施、九州老人福祉施設研修大会（大分大会）実行委員会開催、法務対策協議会事業の実施、県福祉保健部職員施設体験実習の受入協力、県との意見交換会、国・県に対する予算要望活動等

(2) 大分県身体障害児者施設協議会

- ① 各種会議等の開催
施設長会（3回）
- ② 研修会の開催
障がい者の芸術活動に関する研修会
- ③ 国・県に対する要望活動の実施
- ④ 関係団体会議等への出席
- ⑤ その他県関係の会議出席

(3) 大分県児童養護施設協議会

- ① 各種会議等の開催
施設長会（6回）、企画運営委員会（6回）
- ② 研修会等の開催
新任職員研修会、子どもの人権権利擁護研修、社会的養護を考える現場のセミナー、施設職員合同研修会、施設心理士連絡研修会、職業指導員連絡会、施設看護師連絡研修会、児童ふれあい交流会 等
- ③第63回九州地区児童福祉施設球技大会の運営協力
- ④啓発事業
「オレンジリボンたすきリレー」の実施
- ⑤その他の活動
国・県に対する要望活動の実施

(4) 大分県知的障害者施設協議会

- ① 各種会議等の開催
総会（1回）、役員会（6回）、施設長会（3回）、正副会長会（2回）、研修委員会（3回）、施設長対象部会会議（1回）、職員対象部会会議（1回）、支援スタッフ部会（4回）、球技大会実行委員会（4回）、
- ② 研修会の開催
職員研修会（2回）
- ③ 各種スポーツ大会等の開催
第37回大分県ゆうあいスポーツ大会、第53回卓球大会、第21回施設利用者ボウリング大会、親善球技大会（ティーボール・グラウンドゴルフ）
- ④ その他の活動
台風18号被災施設に対する支援調整等
国・県に対する要望活動の実施

(5) 大分県就労支援事業所協議会

- ① 各種会議等の開催
施設長会（3回）、役員会（2回）、研修委員会（2回）、PR委員会（1回）
- ② 研修会・大会等の開催
施設長研修会開催、職員研修会開催
- ③ その他の活動
セルフ自動販売機設置事業の推進、改正社会福祉法の施行を受けての社会就労センター特有の課題アンケートの実施、国・県に対する要望活動の実施 等

(6) 大分県母子生活支援施設協議会

- ① 各種会議等の開催
総会（1回）、運営委員会（4回）
- ② 研修会の開催
職員研修会（2回）

(7) 大分県里親会

- ① 各種会議等開催
理事会（4回）、総会（1回）
九州大会実行委員会（4回）
- ② 平成29年度九州地区里親研修大会の開催
- ③ 里親サロン事業（県内6ブロックで実施）
- ④ 里親賠償責任保険業務
- ⑤ 広報誌「トライアングル」の発行

(8) 大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会

- ① 各種会議等の開催
総会（1回）、理事会（2回）、幹事会（1回）
- ② 研修会等の開催
職員研修会、ブロック別研修会
- ③ その他の活動
国、県、市町村に対する要望活動の実施

(9) 大分県社会福祉法人経営者協議会

- ① 各種会議等の開催
総会（1回）、役員会（3回）
- ② 研修会の開催
講演会（1回）防災士養成研修（3日間）、制度改革対応セミナー（2回）
- ③ その他の活動
組織強化に向けた入会促進、経営協情報の提供

④ 国、県に対する要望活動の実施

(10) 大分県社会福祉法人経営青年会

- ① 各種会議等開催
総会（1回）、役員会（5回）
- ② 研修会等の開催
4Eの会、資質向上研修会（3回）等
- ③ その他の活動
組織強化に向けた入会促進

(11) 大分県生活サポート協会

- ①協会の運営支援
総会（1回）、理事会（2回）、事務担当者連絡会（1回）
- ②研修会の開催
リスクマネジメント研修
- ③交流事業
ボウリング大会の実施、お楽しみ抽選会の実施

8 善意銀行関係・その他事業

(1) 児童就学支度金給付

母子生活支援施設、児童養護施設に入所する子どもで高等学校等へ入学する子に対して支給（1人あたり20,000円） 件数：42名（12施設）

(2) 渡邊昭子傘寿記念奨学基金

児童養護施設に入所児で大学、短大等へ進学する際の入学金、授業料等に対して支給 件数：7名（4施設）

(3) 物品等の寄贈

九州納豆組合（納豆）、大分県農業共済組合（感謝米）等の寄贈物品を児童福祉施設等に対して配分

(4) 老人福祉事業助成金

「老人はげみの里見会」の助成金を県内高齢者施設に対し、車いす、電化製品を配分するとともに、高齢者施設職員への感謝記念品として配分した。

社会貢献推進班

県内社会福祉法人（施設）で構成する「大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会」と連携・協働して、社会福祉法人の地域公益活動（社会貢献活動）の推進のほか、施設職員（CSW）による、制度の狭間で困っている生活困窮者等に対する相談支援事業「おおいたくらしサポート事業」を実施した。

1 社会福祉法人による地域公益活動（社会貢献活動）の推進

県社協及び経営協をはじめとする各種別協議会が連携・協働して地域公益活動（社会貢献）を推進した。

（1）協議会への運営支援

①総会の開催

平成29年6月27日

②大分県社会貢献活動推進運営委員会の開催

第1回 平成29年5月25日

第2回 平成29年12月18日

第3回 平成30年3月7日

（2）社会福祉法人に対する地域公益活動の推進支援

①社会貢献活動助成事業の実施及び報告書の作成（4法人）

- ・子ども食堂・学習支援事業
- ・買い物弱者支援事業
- ・就労準備支援プログラム事業
- ・就労訓練・支援者養成事業

②「地域公益活動の展開を考えるセミナー」の実施

- ・期日：平成30年3月13日
- ・講師：社会福祉法人 生活クラブ風の村 理事長 池田徹氏

（3）「おおいたくらしサポート事業」の推進

①社会福祉法人（施設）のCSWによる生活困窮者等への相談支援事業

- ・経済的援助実人数 86名（現物給付）
- ・相談受付 130件

②人材養成の実施

- ・第6回コミュニティソーシャルワーカー養成研修会の開催（2回）
平成29年7月27日・28日・8月7日（3日間）
- ・「おおいた”くらしサポート”事業事例検討会
（第1回）平成29年9月7日
（第2回）平成29年11月30日（自立相談支援事業合同研修）

③生活困窮者自立支援事業等との連携

- ・エリア連携会議の開催
- ・各種会議・研修への参画
- ④くらしサポート事業の実施体制整備
 - ・拠点施設 CSW 連絡会議の開催（3回）
 - ・CSW 連絡会議の開催（1回）
 - ・CSW 活動保険の加入
 - ・弁護士との連携体制の整備

（4）広報・啓発活動の実施

①事例集の発行

- ・「社会福祉法人による社会貢献活動事例集 VOL 2」の発行、配布 5,000 部
平成30年3月発行（11法人紹介）

②新聞社との連携による発信

- ・「月刊シティ情報大分」による発信
- ・社会福祉法人の社会貢献の取り組みを大分合同新聞で広報

福祉サービス評価センターおおいた

福祉サービスの質の向上及び利用者への情報提供を目的とする福祉サービス評価事業として、福祉サービス第三者評価及び地域密着型サービス等外部評価を実施した。

1 福祉サービス評価委員会の開催

回数	期 日	主 な 内 容
第1回	4月21日	(1)平成28年度事業実績及び決算見込について (2)平成29年度事業計画及び収支予算について
第2回	8月25日	(1)平成29年度事業の進捗状況について
第3回	2月 9日	(1)平成29年度事業の進捗について

2 地域密着型サービス等外部評価審査委員会の開催

期 日	主 な 内 容
3月8日	(1)平成29年度評価センター事業経過報告 (2)平成29年度地域密着サービス等外部評価事業経過報告

3 評価・調査実績

評価結果は、評価を受けた事業者の同意を得て独立行政法人福祉医療機構の WAM・NET や当センターのホームページに公表し、福祉サービス利用者へ情報提供を行った。

(1) 福祉サービス第三者評価

種 別	H29 件 数	H28 件 数	H27 件 数	H26 件 数
特別養護老人ホーム	2	2	2	
通所介護	3	1	4	1
訪問介護			1	1
保育所（認定こども園含む）	2		3	
障害者支援施設	2		1	2
児童養護施設	5	2	2	4
母子生活支援施設	1	2		1
児童自立支援施設	1			1
乳児院	1			1
障害児施設	1			1
児童心理治療施設	1			
計	19	7	13	12

(2) 地域密着型サービス等外部評価

種 別	H 2 9 件 数	H 2 8 件 数	H 2 7 件 数	H 2 6 件 数
認知症対応型共同生活介護事業所（高齢者認知症グループホーム）	5 7	3 3	6 5	4 6
小規模多機能型居宅介護支援事業所	—	—	—	1 5
計	5 7	3 3	6 5	6 1

※平成22年度より、「大分県地域密着型サービス等外部評価実施要綱第3の2」の規定が適用された場合、外部評価実施回数が緩和されること（2年に1度受審）となったため件数が減少している。

※平成27年度より、大分県地域密着型サービス等外部評価実施要綱及び地域密着型サービス等外部評価実施要領が改正されたため、小規模多機能型居宅介護支援事業所は外部評価から除外した。

4 研修・会議の開催

研 修 名	期 日	会 場	参加者
第三者評価調査者及び外部評価調査員合同研修会	8月31日	県総合社会福祉会館	13名
社会的養護関係施設第三者評価事業「評価調査者」継続研修会	3月12日 ～13日	全国社会福祉協議会	3名

5 第三者評価機関に関する情報公開

当センターのホームページに、規程をはじめ評価手数料等を公開している。

身体障害者福祉センター（あすぴあおおいた）

I 管理業務の実施状況

1 事業の成果

障がい者の社会参加を推進するため、障がい者関係団体、ボランティア等の協力を得て、スポーツ・レクリエーション、機能訓練、趣味や文化等の各種教室を開催するとともに、講座などの文化行事、スポーツ大会等を開催した。また、障がい者関係団体等の会議、研修、訓練等の場として幅広く活用いただいた。

障がい者と県民の交流を目的に「あすぴあフェスタ2017」を開催した。関係団体等の協力をいただき、障がい者の旅や旅の力についての講演や公開トーク、ふれあい市等を開催するとともに、手話や点字・点訳、障がい者スポーツなどの体験コーナーを設け、交流・参加型のイベントとして多くの来場者で賑わった。

2 サービス改善提案事業の成果

地域の障がい者支援施設や団体等の芸術・創作活動を支援するため講師の派遣を行うとともに、身体機能の向上等に向けたセルフケア、ストレッチング、運動など、個々の障がい者の状況に応じた個別の指導・支援を行った。

II 管理施設の利用状況

1 全体の利用状況

	平成29年度	平成28年度	前年対比
開所日数	301日	299日	106.6%
障がい者利用者数	28,460人	27,128人	104.9%
介護者・ボランティア	10,850人	9,908人	109.5%
福祉団体等	7,474人	9,499人	78.7%
障がい者以外利用者	31,722人	27,922人	113.6%
総利用者数	78,506人	74,457人	105.4%

2 利用登録団体

- ① 文化施設利用登録団体（67団体）
- ② スポーツ団体利用登録団体（36団体）

Ⅲ 平成29年度の教室・講座等の開催

1 教室・講座等の開催

(1) スポーツ・レクリエーション教室

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	講師
1	親子スポーツ教室	トランポリンなどを使った様々な運動で体を動かし、スポーツの楽しさを体感します。	平成29年5月 ～平成30年2月	18	13:30～15:00 15:00～16:30	山崎 陽二 フィットネストレーナー
2	親子水泳教室	水に慣れることや泳ぎの基本を学び、遊泳の楽しさを体感します。	平成29年5月～10月	10	10:00～11:30	藤本 正広 県障がい者福祉水泳協会
3	卓球バレー教室	6人1チームで卓球台を囲み、障がいの程度に関係なく楽しむことのできる競技です。	平成29年5月 ～平成30年3月	11	10:30～11:30	佐藤 貞子 県卓球バレー協会公認指導員
4	ミニテニス教室	やわらかいスポンジボールを使ったミニテニス！テニスを楽しみたい方に最適な教室です。	平成29年5月 ～平成30年3月	9	10:30～12:00	福島 文男 Spash代表
5	スポーツ吹矢教室	複式呼吸を応用した「スポーツ吹矢式呼吸」で健康増進を図り、的を狙う楽しさを体感できます。	平成29年5月 ～平成30年2月	9	10:00～11:30	大西 寛 県スポーツ吹矢協会

(2) 趣味・文化 教室

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	講師
6	料理教室	地元の旬の食材を使った料理を作り、楽しい時間を過ごします。	平成29年5月 ～平成30年2月	16	10:00～13:00	櫻井 キヨ 食生活改善推進指導員
7	絵画・造形教室	絵画をはじめとした芸術にふれ、絵を描くことや工作することの楽しさを学びます。	平成29年5月 ～平成30年2月	10	13:30～15:30	梅本 弥生 梅本美術研究所
8	実用書道教室	日常的に使うペン字や筆ペンを使った熨斗書きの他、毛筆や硬筆を楽しむ学びます。	平成29年5月 ～平成30年2月	9	13:30～15:30	河野 悦子 県美術協会会員
9	絵手紙教室	四季の野菜・果物・花などを題材にし、絵手紙を作成します。	平成29年5月 ～平成30年2月	9	10:00～12:00	原野 彰子 絵手紙協会認定講師
10	パソコン教室	ワードやエクセルの実用的な機能を中心に学びます。	平成29年5月 ～平成30年2月	10	10:00～12:00	佐藤 清一 ボランティアみちの会代表
11	おりがみ教室	おりがみで季節を感じる作品を作り、手先と頭を活性化し、楽しい時間を過ごします。	平成29年5月 ～平成30年2月	10	10:00～12:00	羽田 清子 日本おりがみ学会指導員

(3) 機能訓練 教室

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	講師
12	水中ウォーキング教室	温水プールで歩くことの楽しさを体感し、リハビリにつなげます。	平成29年5月～10月	15	10:30～12:00	木城八都子 フィットネストレーナー
13	水中リフレッシュ教室	入水前の体操や温水プール内では、普段使わない身体を意識して使い、身体機能を高めます。	平成29年5月～10月	13	10:30～11:30	岡田 理絵 NPO法人にこにこフィットネス協会
14	おてがる体操教室	問診をもとに、日常生活の中でも簡単にできる参加者にあった体操の実技を学びます。	平成29年5月 ～平成30年2月	20	10:30～12:00	芝崎 信也 あずびあおいた職員
15	いきいきリフレッシュ教室	体の芯からあたたまる体操、日常生活でもできる体操、簡単な用具を使った体操などを行います。	平成29年11月 ～平成30年2月	13	10:30～11:30	岡田 理絵 NPO法人にこにこフィットネス協会
16	リハビリテーション教室	機能回復する上で必要な身体の鍛え方、器具とのつきあい方について学びます。	平成29年5月 ～平成30年2月	2	10:30～11:30	山形 茂生 コネクトリハビリテーション代表・OT
17	健康運動セミナー	健康に毎日過ごすための生活の見直し、介護予防のためのトレーニングを学びます。	平成29年5月 ～平成30年2月	10	10:30～11:30	大平 高正 ハートリハソラ・PT
18	音楽リトミック	音に合わせて楽しく体を動かしながら表現力などさまざまな能力を育みます。	平成29年5月 ～平成29年8月	3	14:00～15:00	後藤 珠美 リトミック研究センター指導者

(4) 自主教室・講座等

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	講師
19	トレーニング&アドバイス教室	様々な運動や測定などをしながら、健康増進を図り、介護予防に繋げる方法を学びます。	平成29年5月 ～平成30年2月	21	10:30～11:30	芝崎 信也 あずびあおいた職員
20	プールパーソナルレッスン	水泳について泳ぐコツや楽しさを集中的に学びます。	平成29年5月 ～平成30年2月	138	予約制	稲田 亜紀 日本水泳連盟基礎水泳指導員
21	障害年金講座	障害年金を受給中、更新などに必要な書類の書き方や診断書の請求のポイント等について事例を交えて解説します。	7月2日(日)	1	13:30～15:00	飯塚 泰雄 社会保険労務士
22	福ことば・毒ことば・置きことば	ちよびり心が疲れたとき、ふとした「言葉」が元気を与えてくれます。「言葉」の大切さ、「言葉」による人とのつながりの大切さを学びます。	7月23日(日)	1	13:30～14:30	松本 久美子 フリーアナウンサー、心理カウンセラー
23	笑いヨガ体験 (みなさん、笑っていますか！?)	笑うことで多くの酸素を自然に体に取り入れることで、心身とともにすっきりした元気になる方法を学びます。	10月7日(土)	1	13:30～15:00	モジュンダ由美子 大分笑いヨガクラブ、認知症予防ネット代表
24	バレーンアートを楽しむ	クリスマスを彩る「夢と魔法の芸術」を学びます。	12月17日(日)	1	13:30～15:00	風動(ふうずけ)先生 バレーンパフォーマー
25	いろいろな野菜・果物を楽しもう!	野菜ソムリエがいろいろな形で野菜・果物の良さを楽しく学びます。	2月25日(日)	1	13:30～15:30	後藤 由紀子 野菜ソムリエ

2 教室別参加者内訳

(1) スポーツ・レクリエーション教室

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳											合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般	
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計					
親子スポーツ教室	9	21	7	15	20	0	32	95	127	0	19	0	241
親子水泳教室	9	0	0	0	116	0	1	117	62	0	14	0	193
卓球バレー教室	10	7	0	3	44	0	25	79	104	43	28	0	254
スポーツ吹矢教室	11	37	0	0	73	0	0	110	57	5	23	0	195
ミニテニス教室	9	28	0	0	77	0	7	112	63	25	30	0	230
スポーツ吹矢教室	9	31	0	0	21	0	16	68	14	6	22	0	110
計(a)	48	93	7	18	330	0	65	581	413	73	114	0	1,223

(2) 趣味・文化教室

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳											合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般	
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計					
料理教室A	8	32	10	1	36	7	0	86	34	21	19	0	160
料理教室B	8	24	7	6	66	0	0	103	42	31	16	0	192
絵画教室	10	43	0	0	48	8	2	101	65	18	10	0	194
書道教室	9	41	5	3	19	9	0	77	31	14	19	0	141
絵手紙教室	9	76	0	0	27	0	11	114	29	32	19	0	194
パソコン教室	10	51	8	0	11	0	3	73	10	3	50	0	136
おりがみ教室	10	39	10	2	11	0	0	62	17	9	11	0	99
計(b)	64	306	40	12	218	24	16	616	228	128	144	0	1,116

(3) 機能訓練教室

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳											合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般	
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計					
水中ウォーキング教室	15	147	0	0	0	15	6	168	53	17	19	0	257
水中リフレッシュ教室	13	96	0	0	0	11	4	111	50	6	15	0	182
いきいきリフレッシュ教室	13	93	0	0	0	12	0	105	47	0	15	0	167
お手軽健康体操教室	20	64	0	0	0	0	1	65	0	5	24	0	94
音楽リトミック教室	3	0	0	0	3	1	2	6	16	0	4	0	26
健康運動セミナー	10	27	0	0	0	3	1	31	0	7	12	0	50
リハビリテーション相談教室	2	0	0	0	0	3	0	3	1	0	4	0	8
計(c)	76	441	5	0	9	51	27	489	167	35	93	0	784

(4) 自主教室・講座等

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳											合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般	
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計					
プールパーソナルレッスン	138	62	0	2	43	13	20	140	19	0	121	0	280
トレーニング & アドバイス	21	11	0	0	10	0	0	21	6	0	22	0	49
障害年金講座	1	3	0	0	1	0	0	4	7	1	3	0	15
福ことば・毒ことば・置きことば	1	13	2	0	4	1	10	30	4	4	2	0	40
笑いヨガ	1	6	0	0	0	1	1	8	2	1	14	0	25
バルーンアートを楽しむ	1	3	0	1	5	0	0	9	11	1	2	0	23
いろいろな野菜・果物を楽しむ	1	2	1	0	3	1	0	7	3	3	1	0	14
計(d)	164	100	3	3	66	16	31	219	52	10	165	0	446

(5) 各種大会等

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳											合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般	
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計					
卓球バレー大会(第15回)	1	70	0	7	17	3	5	102	16	20	8	0	146
ふうせんバレーボール大会(第23回)	1	26	12	1	33	11	4	87	44	2	19	15	167
サウンドテーブルテニス大会(第32回)	1	0	18	0	0	0	0	18	1	4	9	0	32
囲碁大会(第33回)	1	3	0	0	0	0	0	3	0	2	2	2	9
フライングディスク大会(第13回)	1	9	0	6	10	0	0	25	2	3	5	0	35
県社協会長杯卓球大会(第32回)	1	21	1	1	8	0	3	34	5	1	6	34	80
オセロ大会(第2回)	1	7	0	0	0	0	1	8	1	2	3	0	14
将棋大会(第33回)	1	10	0	0	2	1	3	16	2	2	10	0	30
スポーツ吹矢大会(第4回)	1	5	0	2	6	0	3	16	4	2	18	0	40
計(e)	9	151	31	17	76	15	19	120	15	16	53	36	553

教室・講座等 総計(a~e)	361	1,091	86	50	699	106	158	2,025	875	262	569	36	4,122
----------------	-----	-------	----	----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	----	-------

3 スポーツ大会の開催

(1) 第15回あすぴあおおいた卓球バレー大会

期 日 平成29年4月23日(日)
 参加者 17チーム 146名(うち障がい者 102名)
 内 容 卓球台を6人1チームで囲んで対戦する競技。

優 勝	準 優 勝	第 三 位
別府フラワーズA (別府市)	別府フラワーズC (別府市)	コスモスB (大分市)

(2) 第23回あすぴあおおいたふうせんバレーボール大会

期 日 平成29年6月4日(日)
 参加者 15チーム 167名(うち障がい者 87名)
 内 容 6人1チームでふうせんを1人必ず1回ずつ触れて、相手チームに返す競技。

部 門	優 勝	準 優 勝	第 三 位
由布ブロック	キャッツアイ (中津市)	大山うめぐり (日田市)	にゃんこの眼 (中津市)
鶴見ブロック	ゆめいろB (大分市)	ベビーモンスター (大分市)	糸口学園 (宇佐市)

(3) 第32回あすぴあおおいたサウンドテーブルテニス大会

期 日 平成29年7月9日(日)
 参加者 32名(うち障がい者 18名)

部 門	優 勝	準 優 勝
全盲男子の部	嵐 哲夫(山口県)	富川 健二(宮崎県)
全盲女子の部	藤田 泰子(山口県)	豊武 敦子(中津市)
弱視男子の部	小園 勇(宮崎県)	豊武 憲十郎(中津市)
弱視女子の部	小園 文子(宮崎県)	歌津 美智子(宮崎県)

(4) 第13回あすぴあおおいたフライングディスク大会

期 日 平成29年12月3日(日)
 参加者 35名(うち障がい者 25名)
 内 容 アキュラシー(的あて)で、20回投げ、通過したディスクの数で競う。

※ 的までの距離を、1～10投は5m、11～20投は7mで実施。

優 勝	準 優 勝	第 三 位
広瀬 正男(大分市)	立川 順也(別府市)	持田 朗(別府市)
第 四 位	第 五 位	第 六 位
銅城 巨丈(大分市)	倉富 和子(別府市)	平山 大地(別府市)

(5) 第32回大分県社会福祉協議会会長杯卓球大会

期 日 平成29年12月10日(日)

参加者 80名(うち障がい者 34名) ※三位決定戦未実施

※ 会長杯の部、交歓の部それぞれで男子、女子の部門に分けて実施。

部 門	優 勝	準 優 勝	第 三 位	
会長杯の部 男子	広田 哲也 (大分市) 挟間卓球クラブ	宮脇 進 (大分市) 大分県庁	小野 良太 (大分市) 春日クラブ	垂水 慎一 (大分市) 挟間卓球クラブ
会長杯の部 女子	阿部 愛未 (大分市) 明野ジュニア	阿部 愛弓 (大分市) 明野ジュニア	尾崎 ゆかり (大分市) 秋桜	阿部 真理子 (大分市) 春日クラブ
交歓の部 男子	森末 一生 (大分市) 春日クラブ	大塚 重徳 (宇佐市) NA・SI・KA	大川 睦男 (大分市) 宗方卓球	井上 昌之助 (大分市) 春日クラブ
交歓の部 女子	成松 愛奈 (大分市) 春日クラブ	上杉 純子 (中津市) 東中津卓球C	大島 真理子 (大分市) ミント	佐藤 翠 (大分市) 宗方卓球

(6) 第4回あすぴあおおいたスポーツ吹矢大会

期 日 平成30年2月11日(日)

参加者 40名(うち障がい者 16名)

内 容 6m先にある的に向けて、吹き矢を放ち、どれだけ多くの点を取るかで競う。

優 勝	準 優 勝	第 三 位
高橋 正 (大分市)	半沢 千秀 (大分市)	深谷 洋二 (別府市)

4 趣味・文化行事大会の開催

(1) 夢物語作品展

平成29年11月18日(土)～30日(木)開催

教室受講生や講師の作品を身障センターの展示スペース(1、2階)にて展示。

(各部門の作品数)

展示内容	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
絵 画	15	15	22	18
書 道	8	6	7	9
絵 手 紙	53	59	44	51

(2) 第33回あすぴあおおいた囲碁交流大会

期 日 平成29年11月19日(日)

参加者 9名(うち障がい者 3名)

内 容 段位、級に応じて置き碁にて実施。

優 勝	準 優 勝
河野 征士郎(大分市)	三宮 洋史(大分市)

(3) 第2回あすぴあおおいたオセロ交流大会

期 日 平成30年1月14日(日)

参加者 14名(うち障がい者 8名)

実施方法 リーグ戦を実施した後、トーナメントにより実施。

優 勝	準 優 勝	第三位
江川 正喜(別府市)	堀 浩二(別府市)	河野 敏幸(別府市)

(4) 第33回あすぴあおおいた将棋大会

期 日 平成30年1月28日(日)

参加者 30名(うち障がい者 16名)

実施方法 A(有段者)、B(1~5級)、C(初心者等)のレベル別に分かれ対戦。

種 目	優 勝	準 優 勝
Aクラス	重見 次生(宇佐市)	古城 友安(大分市)
Bクラス	大澤 信一(大分市)	椎野 雅文(大分市)
Cクラス	井上 忠幸(別府市)	樋口 賢司(大分市)

5 ボランティアの育成

(1) ボランティアの活動状況(延べ参加人数)

区 分	平成29年度	平成28年度
教室	221	200
大会・行事	36	65

(2) ボランティアサポーター養成研修

テ ー マ 「日常基礎的な手話講座」～聴覚障害者の現状と必要な支援～

講 師 大分県聴覚障害者センター 認定手話通訳士

期 日 平成30年1月27日(土)

会 場 県身体障害者福祉センター 療育訓練室

参 加 者 14名

6 講座等の開催

(1) 第1回 「障害年金を受給できる障害の程度とは」

日 時 平成29年7月2日(日) 13:30~15:00

内 容 「障害認定基準」に基づく等級や年金額の決められ方
講 師 飯塚 泰雄 (大分障害年金サポート・社会保険労務士)
参 加 者 15名 (うち障がい者 4名)

(2) 第2回 「福ことば・毒ことば・置きことば」

日 時 平成29年7月23日(日) 13:30~14:30
内 容 楽しい会話でいきいき生活、ことばの力で毎日を元気にする
講 師 松本 久美子 (フリーアナウンサー、心理カウンセラー)
参 加 者 40名 (うち障がい者 30名)

(3) 第3回 「笑いヨガ体験」

日 時 平成29年10月7日(土) 13:30~15:00
内 容 笑いヨガの呼吸法を組み合わせたエクササイズ
講 師 モジュンダル由美子 (大分笑いヨガクラブ代表)
参 加 者 25名 (うち障がい者 8名)

(4) 第4回 「バルーンアートを楽しむ」

日 時 平成29年12月17日(日) 13:30~15:30
内 容 クリスマス用のリースを作る
講 師 風助 (バルーンパフォーマー)
参 加 者 23名 (うち障がい者 9名)

(5) 第5回 「いろんな野菜・果物を楽しもう」

日 時 平成30年2月25日(日) 13:30~15:30
内 容 おいしいグリンスムージーを作る
講 師 後藤 由紀子 (野菜ソムリエ)
参 加 者 14名 (うち障がい者 7名)

7 ミニコンサートの開催

(1) 吹奏楽の演奏

日 時 平成29年6月4日(日) 14:05~14:25
内 容 アンサンブル太陽によるバンド演奏

8 障がい者福祉関係機関、団体等への支援協力

(1) 第32回障害者による書道・写真全国コンテスト

主 催 (公財)日本リハビリテーション協会
実施機関 全国障害者総合福祉センター(戸山サンライズ)
募集期間 平成29年8月4日~9月30日
内 容 ○書道の部 1点出展(全国 801点応募)
○写真の部 3点出展(全国 204点応募)
審査結果 写真の部で南啓子氏が金賞

9 センター利用調整会議

(1) 第1回(平成29年度下半期施設利用調整会議)

日 時 平成29年7月29日(土) 13:30~14:30
団 体 数 21団体 23名
内 容 各施設の利用について、センターへの意見・要望等

(2) 第2回(平成30年度上半期施設利用調整会議)

日 時 平成30年2月17日(土) 13:30~14:30
団 体 数 27団体 28名 手話通訳2名
内 容 各施設の利用について、センターへの意見・要望等

10 運営委員会

日 時 平成30年2月21日(水) 13:30~15:00
内 容 ① 平成29年度事業報告について
② 平成30年度事業計画(案)について

11 自主事業

(1) 夏季期間の温水プール個人利用開放

期 日 平成29年7月20日(木)から8月31日(木)までの期間中の木曜日(水曜日は水中リフレッシュ教室、金曜日は水中ウォーキング教室、土・日曜日は団体使用のため、また、火曜日は前日休館によるプール温水等調整のため除外)
時 間 10:00~12:00
対 象 障がい者(児)とその介助者

(2) あすぴあフェスタ2017の開催

- ①目 的 大分県身体障害者福祉センター(あすぴあおおいた)を広く県民に対して周知を図るとともに障がい者と地域住民との交流、ふれあいを目的とする。
- ②日 時 平成29年11月19日(日) 10:00~15:00
- ③会 場 大分県総合社会福祉会館
- ④参加人数 1,686人
- ⑤参加料 無 料
- ⑥アンケート 141人より回答
- ⑦内 容

<4階>大ホール

10:00~11:20 あすぴあふれあい講演会(ベルテポ・トラベル・アンド・コンサルティング代表 高萩徳宗氏)
11:20~12:00 あすぴあふれあいトーク(廣道純氏&高萩徳宗氏)
13:00~14:20 あすぴあみゅじっくフェスタ①吹奏楽「アンサンブル太陽」
13:00~13:15 あすぴあみゅじっくフェスタ②ジャズダンス「GENKIっず」

- 14:30 ～ お楽しみ抽選会
- < 3 階 > 研修室 1・2
- 10:00 ～ 14:00 スポーツ吹矢体験（日本スポーツ吹矢協会大分中央支部）
- < 3 階 > 母子研修室
- 10:00 ～ 14:00 手話体験、点訳・音訳体験（県聴覚障害者協会、県盲人協会）
- < 2 階 > 視聴覚室
- 10:00 ～ 14:00 まちの保健室（県看護協会）
- < 2 階 > 生活訓練室（洋室）
- 10:00 ～ 15:00 囲碁交流大会
- < 2 階 > 生活訓練室（和室）
- 10:00 ～ 14:00 こころのスキルアップトレーニング（大分認知行動療法研究会）
- < 2 階 > 創作作業室
- 10:00 ～ 14:00 かんたんDIY（（有）寺司装備）
- < 2 階 > 感覚訓練室
- 10:00 ～ 14:00 障害年金相談コーナー（社会保険労務士 飯塚泰雄氏）
- < 1・2 階 > 掲示板
- 10:00 ～ 15:00 夢物語作品展～教室受講者の作品（絵画・造形、書道、絵手紙）の展示
- < 1 階 > 体育室
- 10:30 ～ 14:30 ふれあい市 各種雑貨・軽食を販売
- 10:00 ～ 14:00 絵手紙ライブ（日本絵手紙協会認定講師 原野彰子氏）
- < 1 階 > 療育訓練室
- 10:00 ～ 14:00 サウンドテーブルテニス体験（めじろんクラブ）
- < 1 階 > 卓球室
- 10:00 ～ 14:00 卓球バレー体験（大分卓球バレー&コスモス）
- < 1 階 > ロビー
- 10:00 ～ 15:00 コミュニケーションロボットと遊ぼう
- < 1 階 > 正面入口前
- 10:00 ～ 15:00 福祉車両展示～フレンドマチック取付車などの展示～
- 10:00 ～ 15:00 模擬衝突体験（JAF）

1.2 職員の会議、研修等への参加状況等

（1）身障センター内職員研修

① 第 1 回

期 日	平成 29 年 4 月 5 日（水）
内 容	受付業務確認
場 所	事務室内
参加者	7 名

② 第 2 回

期 日	平成 29 年 8 月 3 日（木）
内 容	「障がい者に対する配慮について」

会 場 事務室内
参加者 8名

③第3回

期 日 平成29年12月14日(木)、22日(金)
内 容 「認知症高齢者への対応と地域包括支援について」
会 場 県身体障害者福祉センター視聴覚室
参加者 8名

④第4回

期 日 平成30年1月27日(土)
内 容 「聴覚障がい者の現状と必要な支援」～日常の基礎的な手話を学ぶ～
講 師 大分県聴覚障害者センター 認定手話通訳士
会 場 県身体障害者福祉センター療育訓練室
参加者 7名

⑤第5回

期 日 平成30年3月2日(金)
内 容 「防災・避難訓練」
会 場 県身体障害者福祉センター
参加者 6名

(2) 平成29年度社会福祉施設等新任職員研修

①(前期)

期 日 平成29年4月20日(木)
場 所 県社会福祉介護研修センター
内 容 行政説明、講義、演習
参加者 1名

②(後期)

日 時 平成29年5月25日(木)・26日(金)・31日(水)
場 所 県社会福祉介護研修センター
内 容 講義、演習
参加者 3名

(3) 県有建築物の保全に係わる研修会

期 日 平成29年4月28日(金) 14:00～15:30
場 所 県庁舎本館 正庁ホール
参加者 1名

(4) 日本オストミー協会大分県支部 第29回通常総会

期 日 平成29年4月28日(金) 10:30～11:20
場 所 県身体障害者福祉センター 視聴覚室
内 容 平成28年度事業報告、平成29年度事業計画他
参加者 1名

(5) 大分県社会参加推進協議会定期総会

期 日 平成29年5月25日(木)
会 場 県母子福祉センター 会議室

- 参加者 1名
- (6) 大分障害者フライングディスク協会 理事会
 期 日 平成29年6月21日(水)
 会 場 県身体障害者福祉センター 創作作業室
 参加者 1名
- (7) 水泳プール安全管理者講習会
 期 日 平成29年5月22日(月) 13:00~16:30
 場 所 県庁舎本館 正庁ホール
 参加者 3名
- (8) 防災士養成研修
 期 日 平成29年9月5日(火)、9月20日(水)
 会 場 県総合社会福祉会館 4階
 参加者 1名 (防災士資格取得)
- (9) 大分市消防局普通救命講習
 ①期 日 平成29年9月29日(金) 9:00~12:00
 会 場 大分市南消防署
 参加者 1名
 ②期 日 平成29年11月9日(木) 9:00~12:00
 会 場 中央消防署
 参加者 1名
- (10) 指定管理者評価部会
 期 日 平成29年8月29日(火) 11:30~12:30 (現地調査)
 " 14:35~15:20 (第三者評価)
 会 場 県庁舎4階41会議室
 参加者 3名
- (11) 指定管理者連絡会議
 期 日 平成29年9月29日(金) 13:00~14:30
 会 場 ホルトホール大分 408会議室
 内 容 事例発表、講演・質疑、事務連絡
 参加者 2名
- (12) 平成29年度障害者福祉センター管理運営研修会
 期 日 平成29年9月28日(木)~29日(金)
 会 場 鹿児島東急REIホテル、鹿児島市心身障害者総合福祉センター
 内 容 行政説明、分科会、全体会、特別講演
 参加者 1名
- (13) 第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会
 ①観光・おもてなし部会 第1回実務者会議
 期 日 平成29年8月1日(火)
 会 場 iichiko 総合文化センター小会議室2
 参加者 1名
 ②観光・おもてなし部会 第2回実務者会議
 期 日 平成29年10月17日(火)

- 会 場 県庁新館 1 3 階 1 3 1 会議室
参加者 1 名
- (14) 第 1 8 回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会「おおいた大茶会 1 年前イベント」
期 日 平成 2 9 年 1 0 月 1 日 (日)
会 場 大分県美術館、iichiko 総合文化センター周辺
参加者 1 名

1 3 大会等への参加

- (1) 第 5 4 回九州視覚障害者グランドソフトボール大会
期 日 平成 2 9 年 5 月 6 日 (土)
場 所 大分市南大分スポーツパーク グラウンド
内 容 開会挨拶
参加者 1 名
- (2) 第 1 4 回大分県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会
期 日 平成 2 9 年 9 月 2 7 日 (水) 1 0 : 0 0 ~
会 場 七瀬川自然公園グラウンド (大分市)
参加者 1 名
- (3) 第 2 5 回ふれあいフライングディスク大会及び
第 8 回大分県バリアフリーディスクゴルフ大会
期 日 平成 2 9 年 9 月 3 0 日 (土) 9 : 5 0 ~
会 場 大分スポーツ公園だいぎんグラウンド
参加者 1 名
- (4) 第 3 2 回大分県身体障がい者ゲートボール大会
期 日 平成 2 9 年 1 0 月 2 6 日 (木)
会 場 七瀬川自然公園グラウンド (大分市)
参加者 1 名
- (5) おおいた低炭素杯 2 0 1 7 審査会
期 日 平成 2 9 年 1 0 月 3 0 日 (月)
会 場 ホルトホール大分 4 0 7 号室
参加者 2 名
- (6) おおいた地球温暖化防止大会 2 0 1 7
期 日 平成 2 9 年 1 2 月 1 9 日 (火)
会 場 大分市コンパルホール
参加者 2 名
- (7) 「歩いて健康 NO.1 決定戦」
期 間 平成 2 9 年 9 月 ~ 1 1 月の 3 か月間
参 加 身障センターチームとして参加
結果順位 1 9 9 チーム中 8 0 位

1.4 施設・設備の維持管理状況

(1) 施設維持管理

① 温水プールの水質検査 ※ 各項目とも検査基準に適合

(毎日) 残留塩素、水温管理

(毎月) 委託業者 (株) エスク横浜分析センター

検査項目	検査日	
ア 水素イオン濃度	4月 6日	10月 18日
イ 濁度	5月 6日	11月 14日
ウ 有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)	6月 1日	12月 6日
エ 大腸菌	7月 4日	1月 4日
オ 一般細菌	8月 2日	2月 7日
	9月 6日	3月 6日

(年1回) 委託業者 (株) エスク横浜分析センター

検査項目	検査日
ア 総トリハロメタン (クロホルム、ジブロクロメタン、プロモジクロメタン、プロホルム)	8月 2日
イ レジオネラ属菌	

② 温水プール水の入替および掃除 委託業者：(株) メンテナンス

ア 平成29年7月24日 (月) ~ 25日 (火)

清掃日 平成29年7月24日 (月)

イ 平成29年9月18日 (月) ~ 19日 (火)

清掃日 平成29年9月18日 (月)

ウ 平成30年3月26日 (月) ~ 27日 (火)

清掃日 平成30年3月26日 (月)

③ 消防設備関連 委託業者：(株) メンテナンス

ア 消防設備点検 平成29年8月16日 (水)、平成30年2月14日 (水)

イ 消防部分訓練 平成30年3月2日 (金) 津波想定避難訓練

ウ 総合防災訓練 平成30年3月2日 (金) 総合社会福祉会館敷地内

(2) 県施設整備

① 天井釣り看板設置工事 (1月)

(3) 小修繕工事

① 温水プール塩素注入器取替工事 (4月)

② 温水プール濾過ポンプ分解修繕工事 (4月)

③ 娯楽室エアコン新設工事 (5月)

- ④ 体育室屋上雨漏りブリッジシーリング補修工事（6月）
- ⑤ 給湯室混合水栓交換工事（7月）
- ⑥ 体育室壁床隙間ゴム取替工事（10月）
- ⑦ プール濾過機本体漏水部溶接工事（11月）
- ⑧ プレート式熱交換器取替工事（12月）
- ⑨ プール濾過器本体漏水部溶接工事（3月）

（4）省力化の取り組み

- ① バコテンボイラーの制御タイマーによる調整
- ② 冷暖房空調機の温度管理（遠隔操作盤設置）
- ③ 各部屋空調の温度管理（温度コントローラ設置）
- ④ LED照明改修による電力省力化
- ⑤ 小便器の節水用個別センサー排水装置設置による電力省力化
- ⑥ ガス契約（ダイヤモンド）によるガス基本料の低減

1.5 広報の状況

（1）ホームページ等による情報提供 URL <http://www.sc-oita.net/>

- ① 行事・お知らせ等の最新情報（随時更新）
- ② 施設予約状況の案内
- ③ フェイスブックによる情報提供

（2）印刷物による広報

No.	内 容	枚 数	配 布 先
①	センター主催教室受講生募集	2,000部	各関係機関、施設、受講生
②	利用案内（プール用）	100部	利用者用
③	利用案内（体育室・卓球室）	100部	利用者用
④	年報（平成28年度版）	230部	各関係機関、施設等
⑤	あすぴあフェスタ2017 ちらし	24,000部	利用登録者、地域住民、各関係機関、施設等

（3）テレビCM等による広報

OCN 大分ケーブルネットワークにおいて、1ヶ月間ふれあいフェスタの開催案内を放映。

1.6 関係機関との連携状況（NPO団体等との連携による教室・大会の開催）

（1）各種教室実施に係る連携

- ① 親子水泳教室〔県障害者福祉水泳指導者協会〕
- ② スポーツ吹矢教室〔大分県スポーツ吹矢協会大分中央支部〕
- ③ 水中リフレッシュ教室・いきいきリフレッシュ教室
〔NPO法人にこにこフィットネス協会〕

(2) 各種大会開催に係る連携

- ① 卓球バレー大会〔大分県卓球バレー協会〕
- ② 県社協会長杯卓球大会〔大分県障害者卓球連盟〕
- ③ ふうせんバレーボール大会〔大分県ふうせんバレーボール協会〕
- ④ サウンドテーブルテニス大会〔大分県障害者卓球連盟〕
- ⑤ フライングディスク大会〔大分県フライングディスク協会〕
- ⑥ スポーツ吹矢大会〔大分県スポーツ吹矢協会大分中央支部〕

1.7 利用者満足度調査（アンケート調査の実施）

	調査時期	対象者（人数・団体数）
第1回	12月～1月	会議室等利用団体（登録67団体）
第2回	12月～1月	スポーツ施設使用団体（登録36団体）
第3回	通年・適宜	個人の利用者（一般を含む）
第4回	教室等終了時	教室等受講者

1.8 サービス改善事業

(1) 文化芸術地域支援事業

「地域で障がい者の芸術体験をしたい」その活動のヒントやアイデアがほしい障がい者支援施設・団体等に対し、創作活動（書道、絵手紙、おりがみ）に講師を派遣。

No.	期 日	受講人数	内 容	講 師	派 遣 先
1	平成30年1月26日(金)	14名	おりがみ	甲斐清子	地域活動支援センター たんぼぼ
2	平成30年2月5日(日)	8名	造形	梅本弥生	整肢園

(2) 介護予防支援講座等の開催

① プールプライベートレッスン

期 間 平成29年5月～12月
講 師 稲田 亜紀（日本水泳連盟 基礎水泳指導員）
内 容 水泳の個人指導を通じて、身体機能の向上等につなげる。
開催回数 計137回
受講者数 延べ137名（実人員16名）

② お手軽健康体操教室

期 日 平成29年5月～30年2月
講 師 芝崎 信也（体操訓練士）
内 容 問診をもとに本人にあった体の動かし方を行う。
開催回数 計18回
受講者数 延べ53名

③ いきいきリフレッシュ教室

期 日 平成29年11月～30年2月
講 師 岡田 理絵（NPO法人にこにこフィットネスクラブ）

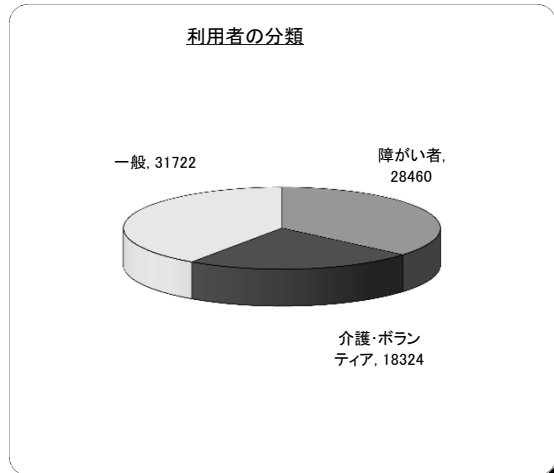
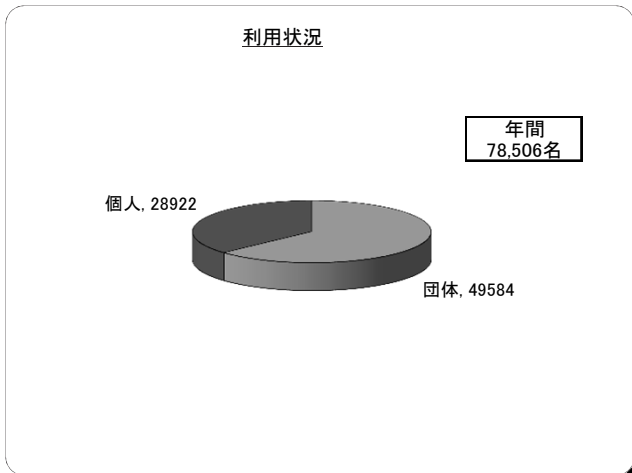
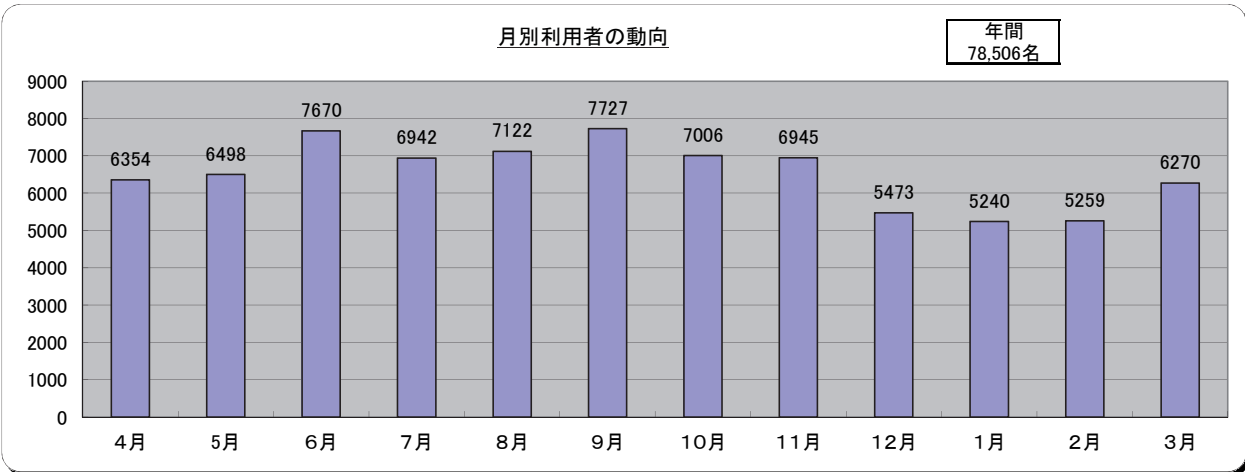
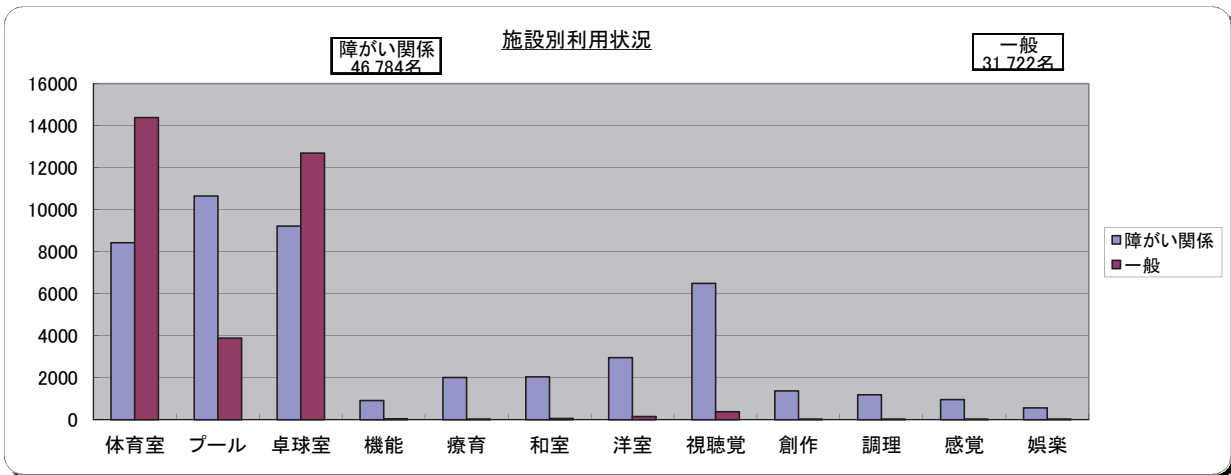
内 容 日常生活の中でもできる身体の芯から暖めるメニューを紹介。
開催回数 計 11 回
受講者数 延べ 140 名

④ 健康運動セミナー

期 日 平成 29 年 5 月～ 30 年 2 月
講 師 大平 高正 (ハートリハソラ・理学療法士)
内 容 「腰の痛み、膝の痛みの対処方法と予防」、「脳卒中、心筋梗塞の
予防」、「首の痛み、肩の痛みの対処方法と予防」、「転倒予防」他
開催回数 計 10 回
受講者数 延べ 30 名

IV 平成29年度 施設別・障がい者別利用状況表

	団体利用					個人利用										合計
	障がい者	介護 同伴	ボラン ティア	福祉 関係者	その他 一般	肢体	視覚	聴、言	知的	内部	精神	介護 同伴	ボラン ティア	福祉関 係者	その他 一般	
体育室	5,101	1,054	1,290	988	14,391											22,824
温水プール	4,121	2,085	87	660	1,034	2,021	67	46	395	277	92	571	229	0	2,851	14,536
卓球室	292	36	16	59	35	5,076	30	1,389	376	936	999	10	0	0	12,663	21,917
機能回復訓練室	28	10	3	19	0	664	4	32	10	97	8	28	3	0	48	954
療育訓練室	1,123	350	279	258	21											2,031
生活訓練室(和)	763	486	555	239	50											2,093
生活訓練室(洋)	1,151	307	407	1,092	145											3,102
視聴覚室	1,388	411	1,189	3,495	371											6,854
創作作業室	599	237	190	342	21											1,389
調理実習室	742	146	173	126	32											1,219
感覚訓練室	335	146	344	138	33											996
娯楽室	298	104	104	58	27											591
合計	15,941	5,372	4,637	7,474	16,160	7,761	101	1,467	781	1,310	1,099	609	232	0	15,562	78,506



社会福祉介護研修センター

平成29年度は、第三期指定管理者（平成28～32年度）としての2年目になり、「2017大分県社会福祉介護研修センター研修体系」に基づき、福祉に関わる行政職員や施設職員等の資質の向上を図るとともに、県民への福祉・介護に対する正しい知識の普及と介護技術の向上に努めた。

具体的には、社会福祉施設等の職員を対象に、階層別・職種別に業務遂行に必要な知識・技術の習得のための研修をはじめ、認知症介護実践者研修やおむつフィッター研修等ニーズの高い専門研修を行うとともに、障がい者の自立を支援する相談支援従事者の専門性を高める研修や放課後児童支援員の資格認定に係る専門研修等を開催したほか、指定研修実施機関として介護支援専門員研修を実施した。

一般県民向けの講座では、超高齢社会の進展に伴い、要介護状態に陥りやすい高齢者の増加、とりわけ一人暮らし高齢者や認知症高齢者の増加が見込まれることから、基本的な介護技術を学ぶ「介護技術教室」の研修プログラム見直しや、心と体の健康、ひいては健康寿命の延伸や認知症予防につながる「笑いヨガ体験」、「園芸療法」、「折り紙教室」、「アロママッサージ」等の多様な「認知症予防教室」、「テーマ別教室」を開催し、その充実を図った。

さらには、第三期指定管理のサービス改善提案事業として「福祉用具・介護ロボット地域普及・啓発事業」に取り組み、地域に出向いて最新の福祉用具・介護ロボットの展示、説明を行い、県下全域での普及・啓発を推進した。

また、県からの委託を受け、介護ロボットの福祉施設への無料貸出を行い、実際の有用性を実感してもらうことにより、福祉施設での介護ロボットの導入促進を図るとともに、公益財団法人テクノエイド協会からの委託により、福祉用具・介護ロボット実用化に向けた普及・啓発を目的とする研修会等を実施した。

その他、県の指定を受け、介護支援専門員実務研修受講試験を実施したほか、センター施設を地域に開放し、大分県保健医療団体協議会等と連携して、健康や介護予防に関する体験・相談コーナーを設けるとともに、福祉用具アイデア作品展を実施するなど県民参加型の「センターまつり」を開催した。

また、課題である福祉人材確保に関しては、「介護男子フォト&動画コンテスト」を開催し、「介護男子」のはつらつと働く姿を発信し、介護に対する既成概念や印象、評価を変えるきっかけづくりを図るとともに、関係者の課題の共有化、解決のための協議・情報交換を行う福祉人材確保推進会議の開催、福祉のしごと就職フェアの各地での開催や、離職介護人材再就職準備金貸付事業を行った。さらに、介護の仕事に関心を有する者に職場を体験する機会を提供したり、ハローワーク等での相談に応じ、福祉・介護現場への参入促進を行った。

介護研修・総合相談部

【介護実習・普及センター事業】

少子高齢社会において、家庭及び地域における介護機能の強化と、県民の健康寿命を伸ばすため、認知症予防や介護予防の推進など、個人の尊厳と自立を基本にした介護の重要性がますます高まっている。

そのため介護予防の意識づけと、介護知識・技術の普及・啓発並びに認知症予防を目的とした研修を実施した。更に、福祉用具の研修・展示・相談、なかでも、介護支援及び自立支援型ロボットの啓発や効果的な活用の普及を図った。

(1) 介護研修関係

(回、人)

研 修 名	対 象 者	回 数	参 加 者
見学コース (一般)	県民・企業・海外他	34	695
介護入門コース (一般)	県民・企業・海外他	85	2,312
介護予防教室(1日間)	県民	18	629
介護技術教室(8日間)	県民	3	561
認知症予防教室(1日間)	県民	18	518
認知症介護教室(1日間)	県民	12	301
テーマ別教室(1日間)	県民	10	295
福祉用具・介護ロボット地域普及・啓発事業(1日間)	県民	12	4,160
公開介護教室(1日間)	県民	4	1,132
福祉用具・介護ロボット等研修(1日間)	介護支援専門員、福祉用具貸与事業者等	2	126
福祉用具プランナー研修(8日間)	介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、介護福祉士等	1	13
福祉用具専門相談員指定講習会(7日間)	福祉用具専門相談員を目指す者	1	28
リフトリーダー研修(2日間)	施設等で腰痛予防策を積極的に推進しようとする者	1	44
介護技術講師養成研修(11日間)	特別養護老人ホーム・障害者支援施設等の介護福祉士、訪問介護員等	1	18
介護技術講師継続研修(1日間)	介護技術講師	3	45
啓発及び情報提供	一般県民		パンフレット・リーフレットの配布、図書・ビデオの貸し出し
合 計		205	10,877

(2) 介護担当職員技術研修

(回、人)

研修名	対象者	回数	参加者
介護技術セミナー 〈おむつフィッター3級研修〉(2日間)	直接介護に関わっている介護福祉士、訪問介護員等	1	75
摂食・嚥下セミナー(7日間) (スキルアップセミナー)	「食」に携わる医療、介護、福祉職等	1	24
		1	50
排泄初級セミナー(5日間) (スキルアップセミナー)	排泄ケアに関わっている者、または今後関わっていく者	1	43
		1	25
合 計		5	217

(3) 訪問介護・通所介護事業所職員養成研修関係

(回、人)

研修名	対象者	回数	参加者
介護保険事業所トップセミナー	指定訪問介護事業所又は指定通所介護事業所における開設者、管理者等	2	199
サービス計画担当者研修 【基礎課程】(2日間) 【応用課程】(4日間)	指定訪問介護事業所又は指定通所介護事業所における現任のサービス計画担当者	2	114
		2	52
介護職員現任者研修 【基礎課程】(2日間) 【応用課程】(3日間)	指定訪問介護事業所又は指定通所介護事業所における現任の介護職員	2	57
		2	46
障がい者(児)居宅介護職員養成研修(2日間)	介護保険法に基づく訪問介護員養成研修終了者で、現に従事している者、又はこれから従事する者	1	68
合 計		11	536

(4) 「介護男子フォト&動画コンテスト」の開催

介護男子のはつらつと働く姿を発信し、介護に対する既成概念や印象、評価を変えるきっかけづくりを図るため、コンテストを実施した。

応募状況 写真146点、動画14点

受賞作品 《写真の部》 最優秀賞1点、優秀賞3点、馬場拓也賞1点、入選2点
《15秒動画の部》 最優秀賞1点、優秀賞3点

表彰式等 研修センターまつりで表彰し、その後2週間作品展示

その他 大分合同新聞で募集及び受賞結果について、写真入りの大きな掲載記事、
OBSテレビ「旬感！3ch」で表彰式、介護男子の日常等の特集報道

【介護ロボット普及推進班事業】

(1) おおいた介護ロボット導入促進事業

介護職員の負担軽減のため、福祉施設等へ介護ロボットの無料貸出しを行い、
その有用性を実感してもらうことにより、福祉施設での導入促進を図った。

《貸出介護ロボット》

①ロボットスーツHAL(介護支援腰タイプ)、②ロボヘルパーSASUKE、③施設向けみま
もりシステム、④リフト付きシャワーキャリー、⑤ロボットアシストウォーカーRT. 1、⑥服薬
支援ロボ

《貸出実績》

34施設への貸出を実施

(2) 介護ロボット実用化支援事業

公益財団法人テクノエイド協会より委託を受け、福祉用具・介護ロボットの実用化
に向けて普及・啓発を行った。

① 教育現場への介護ロボットの啓発

- ・ 福祉系高等学校教職員(10名)に対して、介護ロボットに関する知識・技
術の伝達を行った。
- ・ 福祉系高校生(約300名)の研究発表会で介護ロボットの紹介を行った。

② 介護ロボットセミナーの実施

介護ロボット導入先進施設の取組みを紹介するとともに、参加者と機器開発メ
ーカーの意見交換会を行う研修会を実施した。

参加者 61名

内 容 講演 「介護職のイメージチェンジを目指して～介護ロボット・I C
T導入による効果～」

社会福祉法人 野の花会 法人本部

理学療法士 楠本 寛之

意見交換会 参加機器開発メーカー

株式会社エイビス、サイバーダイナミクス株式会社、富士機械
製造株式会社、マッスル株式会社、RT. ワークス株式会
社、ケアボット株式会社

【高齢者総合相談事業】

急速に進行する高齢社会に対応するため、高齢者やその家族が日常生活において抱え
る心配ごと・悩みごと、また介護の問題や福祉用具、高齢者が住みやすい住宅の改修な
どの相談に応じた。また、情報の収集や提供をすることにより、高齢者及びその家族の
福祉の増進に努めた。

(1) 相談事業

- ① 日常生活における心配ごと・悩みごとなどの一般相談
- ② 法律、年金、税金、医療・介護・機能回復、認知症介護、排泄ケア、住宅増改築の専門相談
- ③ 相談件数 5, 212件
電話 1, 908件
来所 3, 304件

(内訳)

(件、%)

	生活安全	法律	経済	福祉サービス	保健・医療	計
電話	811	133	38	698	228	1,908
来所	278	23	32	2,864	107	3,304
計	1,089	156	70	3,562	335	5,212
割合	21.0%	3.0%	1.3%	68.3%	6.4%	100.0%

(相談件数の推移)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
3,105件	4,565件	5,345件	6,237件	4,726件	5,212件

(2) 福祉情報の収集・提供

- ① 大分県高齢者総合相談センターホームページに研修、利用者情報を掲載
- ② 広報紙「大分県社会福祉介護研修センターだより」や、新聞広告による情報提供
- ③ 相談業務担当職員に対する研修の実施 2回 216名

(3) 啓発事業

- ① 生活・介護用品アイデア作品展
福祉専門校、福祉施設や一般から募集した介護用品について、独自の工夫等により介護者の負担の軽減を図ったアイデア作品を展示した。
出品数 49点

(4) 福祉用具等の相談内容

(件、%)

項目	件数	率	項目	件数	率
排泄	161	7.1	被服	146	6.4
入浴	343	15.1	自助具	165	7.3
移動	590	26.0	コミュニケーション	203	9.0
移乗	230	10.2	ユニバーサルデザイン	52	2.3
ベッド、床ずれ	182	8.0	住宅改修等	195	8.6
合計				2,267	100.0

(5) 障がい者への専門相談の実施

障がい者やその家族から「障がい者110番」(大分県障害者社会参加推進センターが実施している障がい者の相談窓口)に相談のあった中で、障がい者の人権や財産侵害、年金、労災などの相談に対して弁護士による専門相談を行った。

- ・相談件数：1件

総務・人材部

【福祉人材センター事業】

福祉関係の求人・求職の紹介・斡旋、情報提供、人材確保に関する実態調査や青少年の福祉の心醸成事業などを実施して、福祉人材の確保と資質の向上に努めた。

(1) 福祉人材無料職業紹介事業

- ① 情報提供 求人情報一覧の配布（毎月）
 求人票の掲示（福祉人材センター内）
 「福祉のお仕事」での求人情報の掲載（インターネット）
 介護研修センターホームページへの求人・求職者情報の掲載

② 月別求職・求人・紹介・就職状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談(件)	335	282	334	375	283	285	281	249	283	308	250	260	3,525
求職(名)	74	42	40	79	50	31	38	32	51	52	57	39	585
求人(件)	81	86	123	173	96	163	101	95	146	282	91	94	1,531
(名)	140	145	310	308	160	279	215	158	281	538	148	149	2,831
紹介(名)	13	7	9	10	6	6	3	9	33	17	10	22	145
就職(名)	10	2	1	0	4	10	3	7	30	11	1	20	99

(2) 福祉職場への就職説明会の実施

- ① 2017年夏 福祉のしごと就職フェアの開催
 会場：大分県社会福祉介護研修センター
 期日：平成29年8月6日（日）
 参加者：421名（学生152名、一般求職者78名、職安等13名、事業所178名）
 内容：合同面談会（参加事業所94）
 相談コーナー（福祉の仕事・資格取得方法など）
 就職決定者数：43名
- ② 2018年春 大分・別府地域 福祉のしごと就職フェアの開催
 会場：大分県社会福祉介護研修センター
 期日：平成30年2月10日（土）
 参加者：203名（学生10名、一般求職者70名、職安等7名、事業所116名）
 内容：合同面談会（参加事業所67）
 相談コーナー（福祉の仕事など）
 就職決定者数：11名

③ 保育のしごと就職フェア

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

期 日：平成30年2月10日（土）

参加者：63名（学生13名、一般求職者16名、事業所34名）

内 容：合同面談会（参加事業所16）

相談コーナー（保育の仕事・資格取得方法など）

就職決定者数：0名

(3) 福祉人材確保推進事業の実施

① 大分県福祉人材確保推進会議の開催

福祉、特に介護労働の人材確保を図るため、課題の共有化、課題解決のための協議・研究・情報交換を目的に開催した。

期 日：平成30年1月26日（金）

内 容：平成29年度の取り組み状況等について

委 員：県（地域福祉推進室、高齢者福祉課、障害福祉課、雇用労働政策課）、大分労働局、大分公共職業安定所、介護労働安定センター大分支部、社会福祉法人経営者協議会、老人福祉施設協議会、老人保健施設協会、知的障害者施設協議会、身体障害児者施設協議会、介護福祉士会、智泉福祉製菓専門学校、別府大学短期大学部、県立大分南高校の各代表者

② 再就職支援講習会

介護現場への再就職を希望する者等を対象に介護技術や認知症の介護の研究を実施することを通して、就職支援を図った。

期 日：平成30年2月1日、8日、13日、15日の4日間

内 容：介護サービスの基本視点、介護現場のリーダーから、介護技術

参加者：5名（延14名）

③ 子どものための福祉講座（青少年福祉の心醸成事業）

県内の小・中・高校生を対象に車いす、アイマスク体験等福祉の入門講座を開催し、福祉を体験する機会を提供することにより福祉に対する理解と関心を深め「福祉の心」の一層の醸成を図ることを目的に実施した。

ア 介護研修センター実施分

実 施 主 体：大分県社会福祉介護研修センター

実 施 回 数： 15回

参加延人数： 1,067名

	ジュニア基礎コース		親子ふれあい スクール
	半 日 コ ー ス	1 日 コ ー ス	
対 象 者	小・中・高校生	小・中・高校生	小学生・保護者
実施場所	大分県社会福祉介護研修センター、公民館、小学校		
実施回数	小学生 中学生	12回 10回	小学生 中学生
			1回

	高校生計 12回	高校生計 0回	
受講者数	小学生812名 中学生0名 高校生812名	小学生174名 中学生39名 高校生213名	42名

イ 地域実施分

実施主体：市町村社会福祉協議会

実施回数：32回

参加延人数：2,077名

	福祉巡回教室	親子ふれあい入門教室
対象者	小・中・高校生	小学生・保護者等
実施場所	8地域（市町村社協）	
実施回数	小学生25回 中学生6回 高校生0回 計31回	計1回
受講者数	小学生1,690名 中学生333名 高校生0名 計2,023名	計54名

(実施内容)

区分	実施日	実施団体名	参加者	実施内容
福祉巡回教室	6月26日	碩田学園 (大分市社会福祉協議会)	119名 (小学生)	盲導犬・講話・車いす体験・アイマスク体験
	6月30日	蒲江翔南中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	40名 (中学生)	車いす体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験
	6月30日	神崎小学校 (大分市社会福祉協議会)	18名 (小学生)	講話・手話体験
	7月3日	彦陽中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	25名 (中学生)	車いす体験・アイマスク体験
	7月4日	鶴谷中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	100名 (中学生)	車いす体験・高齢者疑似体験・介護用品展示
	7月6日	鶴谷中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	66名 (中学生)	車いす体験・高齢者疑似体験・介護用品展示
	7月14日	戸次小学校 (大分市社会福祉協議会)	70名 (小学生)	点字体験・障がい者スポーツ体験(卓球バレー)
	7月24日	姫島中学校 姫島村社会福祉協議会)	16名 (中学生)	デイサービス体験 (車いす・食事・送迎他)
	8月3日	杵築市内小学生 杵築市社会福祉協議会)	29名 (小学生)	アイマスク体験・車いす体験
	9月5日	坂ノ市小学校 (大分市社会福祉協議会)	156名 (小学生)	盲導犬・講話・点字体験・手話体験
	9月12日	賀来小学校 (大分市社会福祉協議会)	106名 (小学生)	盲導犬・講話・アイマスク体験・手話体験
	9月26日	竹中小学校 (大分市社会福祉協議会)	11名 (小学生)	講話・手話体験・コミュニケーション体験

福祉巡回教室	9月29日	森岡小学校 (大分市社会福祉協議会)	37名 (小学生)	講話・盲導犬・点字体験
	10月4日	桃園小学校 (大分市社会福祉協議会)	73名 (小学校)	講話・盲導犬・アイマスク体験
	10月5日	植田小学校 (大分市社会福祉協議会)	83名 (小学校)	講話・盲導犬・点字体験・手話体験
	10月6日	横瀬小学校 (大分市社会福祉協議会)	63名 (小学校)	手話体験・点字体験
	10月10日	菅尾小学校 (豊後大野市社会福祉協議会)	74名 (小学生)	談話・手話体験
	10月24日	駕野小学校 (大分市社会福祉協議会)	43名 (小学生)	アイマスク体験・ノンステップバス・車いす体験
	10月27日	下郡小学校 (大分市社会福祉協議会)	153名 (小学生)	点字学習・アイマスク体験
	10月31日	横瀬西小学校 (大分市社会福祉協議会)	37名 (小学生)	講話・盲導犬・高齢者疑似体験
	11月10日	丹生小学校 (大分市社会福祉協議会)	54名 (小学生)	講話・風船バレー体験・点字体験
	11月16日	下堅田小学校 (佐伯市社会福祉協議会)	22名 (小学生)	車いす体験・アイマスク体験
	11月22日	護江小学校 (杵築市社会福祉協議会)	44名 (小学生)	車いす体験・白状点字ブロック体験
	11月28日	野津原東部小学校 (大分市社会福祉協議会)	37名 (小学生)	点字体験・風船バレー体験
	1月18日	藤原小学校 (日出町社会福祉協議会)	35名 (小学生)	談話・アイマスク体験
	1月25日	大神小学校 (日出町社会福祉協議会)	43名 (小学生)	車いすマラソン選手との交流・車いす体験
	2月13日	鶴岡小学校 (佐伯市社会福祉協議会)	70名 (小学生)	講話・手話体験
	2月13日	佐伯南中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	86名 (中学生)	車椅子体験・アイマスク体験
	2月22日	木立小学校 (佐伯市社会福祉協議会)	14名 (小学生)	車いす体験・アイマスク体験
	2月24日	佐伯市弥生児童館 (佐伯市社会福祉協議会)	28名 (小学生)	高齢者疑似体験・アイマスク体験・車いす体験
	5月～12月	津久見市社会福祉協議会 (青江小学校・堅徳小学校・津久見小学校)	271名 (小学生)	アイマスク体験・高齢者疑似体験・車いす体験・認知症サポーター養成講座・身体障がい者との交流会
親子ふれあい入門教室	7月29・30日	臼杵市社会福祉協議会 (臼杵小学校)	54名 (小学生)	親子による介護実習・障がい児とのふれあい

④ 調査・研究事業の実施

ア 福祉の職場への就労を目指す求職者の意識や労働条件等を調査し、職業紹介に活かすことにより、今後の人材確保に資するため、「福祉の仕事を
目指す学生の意識調査」を実施した。

イ 求職者の求職活動の参考として提供するため、「社会福祉施設ガイドブ
ック」（平成29年度版）を作成した。

(4) 人材確保特別推進事業の実施（※詳細は社会福祉従事者研修に掲載）

① 社会福祉施設等新任職員研修及び新任介護担当職員研修の開催

ア 社会福祉施設等新任職員研修

社会福祉従事者として必要な基礎知識、心得や福祉の理念及び介護技
術等を習得するとともに、自己啓発を図ることを目的として実施した。

期 日：平成29年4月19日～5月26日 計4日間

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：124名

内 容：講義・演習

イ 社会福祉施設等新任介護担当職員研修

介護業務に携わる職員の均質化を図るとともに、サービスの全体の質
の向上を図ることを目的に実施した。

期 日：平成29年4月25日～5月31日 計5日間

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：96名

内 容：講義・演習・実技講習

② 資格取得試験準備講習会の開催

ア 社会福祉士養成講座

平成29年度（第30回）社会福祉士国家試験の受験対策に資するた
め、社会福祉士会と協力し受験対策講座を実施した。

期 日：平成29年9月10日～10月22日 計11日間

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：講座 54名 模試 103名

内 容：講義19科目、模擬試験

【福祉・介護人材確保対策事業】

福祉・介護職員等の福祉人材の確保・定着を図るため、小規模な事業所が共同して合同研修を行うことができるような事業所連携の支援事業や、福祉に関心のある者に対して職場を体験する機会を提供し、福祉職場への参入を促した。

また、ハローワーク等での相談や事業所訪問を通じて福祉・介護人材のマッチング支援を行った。

(1) 複数事業所連携研修事業

複数の小規模事業所がネットワークを形成（1ユニット 5事業所以上）し、共同で合同研修等を行うことによりキャリアアップ開発等を支援し、福祉・介護人材の確保・育成を図った。

① 支援した施設・事業所

- ・ ノーリフティングケア・ねっと由布
代表事業所 由布市 若葉苑ショートステイサービス (計 1 1 事業所)
- ・ 豊後大野市・宇目町地域ねっと
代表事業所 豊後大野市 わくわくデイサービス (計 1 1 事業所)
- ・ USA ネットワーカーズ
代表事業所 宇佐市 院内町老人デイサービスセンター (計 8 事業所)
- ・ 大分県小規模介護ネットワーク
代表事業所 大分市 デイサービスセンター ベターデイ (計 7 1 事業所)

(2) 職場体験事業

福祉・介護の仕事に関心を有する者に対して、職場を実際に体験し、職場の雰囲気やサービス内容を直接知る機会を提供することにより、福祉・介護の仕事への関心を高め、人材の参入を促進した。

実施期間：6月1日から2月29日まで（うち原則3日間）

受入施設： 65施設

体験者数： 82名 延べ188日 (名、日)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
実人員	6	34	17	1	12	2	1	4	5	82
延日数	12	73	31	1	35	4	3	12	17	188

就職決定者数：52名

(3) 福祉・介護人材マッチング機能強化事業

福祉人材センターに福祉人材確保推進員3名を配置し、個々の求職者に相応しい職場を開拓するとともに、働きやすい職場づくりに向けた指導・助言を実施した。

また、人材確保に係る専門的アドバイザーとして社会保険労務士を委嘱し、事業所における労務管理等の諸問題についてアドバイスを行った。

① ハローワーク等における出張相談

ハローワーク大分を除く6か所のハローワーク及び大分市内（ホルトホー

ル) で月2回(別府・日田は毎週)「福祉のしごと出張相談」を実施した。

ハローワーク等出張相談実績 (名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計
相談者総数	20	23	26	20	11	19	11	9	12	14	17	20	202
ハローワーク													
別 府	10	6	12	11	7	8	5	6	5	3	4	9	86
日 田	3	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1	2	18
宇 佐	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	1	0	5
中 津	0	1	2	1	0	0	1	0	1	2	2	1	11
佐 伯	0	4	6	2	0	2	2	1	0	1	0	1	19
豊後大野	0	1	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	9
ホルトホール大分	7	10	3	3	1	3	0	0	5	6	9	7	54
性別													
男性	4	9	11	10	3	4	6	5	5	7	4	5	73
女性	16	14	15	10	8	15	5	4	7	7	13	15	129
福祉関係資格													
無資格者	8	9	14	13	6	10	6	5	4	7	9	13	104
有資格者	9	13	12	7	5	7	4	4	6	5	4	5	81
年齢													
10代	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20代	1	1	2	2	1	3	1	2	1	0	3	2	19
30代	4	3	4	4	3	6	3	1	2	2	1	6	39
40代	8	13	10	3	1	4	3	4	3	8	8	2	67
50代	6	6	4	4	4	4	2	2	6	1	2	5	46
60代	1	0	5	7	2	2	2	0	0	3	3	5	30

(「福祉関係資格」及び「年齢」には、不明の者は含まない。)

相談内容については「求人を知りたい」が99件(30.4%)、「福祉の仕事について知りたい」が87件(26.7%)、「資格の取得方法を知りたい」が86件(26.4%)、「職場体験事業について」が18件(5.5%)、「その他」が36件(11.0%)であった。

② その他の出張相談等

ア 出張相談・出張登録等

名 称	月 日	会 場	相談者数
出張相談	4月 6日	うの福祉サービス	18名
出張登録	4月 11日	うの福祉サービス	5名
説明会	6月 15日	大分国際情報高校	4名
合同企業就職相談会	6月 17日	竹田市総合社会福祉センター	1名
出張相談	6月 28日	河野文化学園	4名
出張登録	7月 5日	三幸福祉カレッジ中津校	6名
出張相談	7月 7日	智泉福祉製菓専門学校 (介護労働安定センター)	15名
出張登録	7月 7日	智泉福祉製菓専門学校	14名
元気おおいた就職ガイダンス	7月 8日	ビーコンプラザ	16名
企業合同就職説明会	7月 22日	アストくにさき「アグリホール」	1名

出張相談	8月23日	日田市複合文化センター アオーセ	11名
企業合同面談交流会	9月9日	日田市役所	4名
出張相談	10月8日	パトリア日田	1名
職員研修講師派遣	10月26日	大分県溪泉寮	25名
合同企業就職相談会	11月18日	竹田市総合社会福祉センター	0名
合同企業就職相談会	2月17日	竹田市総合社会福祉センター	1名
ビジネス合コン面談交流会	2月17日	日田市役所	1名
2017童話の里くす相談会	2月25日	くすまちメルサンホール	0名
企業合同就職説明会	3月24日	アストくにさき「アグリホール」	3名
計(19回)			130名

※ その他福祉人材確保推進員による就職決定者数 1名

③ 就職フェア等の開催

ア 速見・杵築・国東地域福祉のしごと就職フェア

会場：日出町保健福祉センター

期日：平成29年10月14日(土)

参加者：21名

内容：就職面接会(参加事業所：14事業所)

イ 県北地区福祉のしごと就職フェア

会場：中津市教育福祉センター

期日：平成29年10月21日(土)

参加者：11名

内容：就職面接会(参加事業所：15事業所)

ウ 県南地区福祉のしごと就職フェア

会場：三余館

期日：平成29年10月28日(土)

参加者：12名

内容：就職面接会(参加事業所：16事業所)

エ 介護就職デイ 2017年秋 福祉の就職フェア

会場：トキハ会館

期日：平成29年11月9日(木)

参加者：66名

内容：セミナー・就職面接会(参加事業所：60事業所)

オ 豊肥地区福祉のしごと就職フェア

会場：豊後大野市総合文化センター エイトピアおおの

期日：平成29年12月2日(土)

参加者：6名

内容：就職面接会(参加事業所：10事業所)

※ 就職フェアによる就職決定者数 合計17名

④ 事業所訪問

円滑な人材確保・定着や働きやすい職場づくりを支援するため、福祉人材確保推進員が県内の事業所を訪問し、人材確保や職員教育などについての指導、助言を行った。また、人事管理、各種助成金等についての専門的アドバイザーとして委嘱した社会保険労務士による「無料アドバイザー派遣」の利用を紹介した。

⑤ アドバイザーの派遣

働きやすい職場づくりを推進するため、就業規則の見直しや各種助成金の活用等についてアドバイザーを派遣し、事業所の労務管理の改善支援を行った。

※ 派遣回数 9回

【日田市福祉人材バンク事業】

(1) 福祉人材バンク事業

求職登録者への求人情報紙の配布（3ヶ月に1回）

日田市社会福祉協議会のホームページに求人情報一覧を掲載（7回）

求人確保のための施設訪問等実施 157回

月別求職・求人・紹介・就職状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談(件)	28	17	9	33	23	22	14	22	12	12	11	20	223
求職(名)	1	28	3	0	19	4	1	16	3	1	1	19	96
求人(件)	24	52	37	29	24	41	41	30	35	39	21	26	399
(名)	31	78	51	41	35	63	62	45	51	60	31	38	586
紹介(名)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
就職(名)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

(2) 説明会・講習会等の実施

① 「2017 福祉のしごと 就職フェア」の開催

開催日：平成29年8月26日（土） 13：30～16：00

会場：日田市複合文化施設 アオーゼ

参加者：9名（一般福祉職場希望者）

内容：合同面接会（参加事業所15社）

相談コーナー設置

② 福祉人材確保相談事業の実施

- ア 第1回 企業合同 ビジネス合コン面談交流会
 開催日：平成29年9月9日（土）9：30～12：00
 会場：日田市役所7階 大会議室
 内容：相談コーナー設置（相談来所者 4名）
- イ 市民健康福祉まつりに参加
 開催日：平成29年10月8日（日）10：00～15：00
 会場：日田市民文化会館「パトリア日田」・中央公園
 内容：相談コーナー設置（相談来所者 1名）
- ウ 「ビジネス合コン」企業合同面談交流会
 開催日：平成30年2月17日（土）13：00～16：00
 会場：日田市役所7階 大会議室
 内容：相談コーナー設置（相談来所者 1名）
- エ 2017童話の里'くす'われら現役大会 出張相談会
 開催日：平成30年2月25日（日）12：30～16：00
 会場：くすまちメルサンホール
 内容：相談コーナー設置（相談来所者 0名）

③ 啓発、広報事業の実施

- ・機関誌の発行

「社協だより ひた」（日田市社会福祉協議会と共同発行）に福祉人材情報を掲載（年3回）

26,800部を作成し、市内全戸に配布

- ・福祉の就職フェアの広報

チラシ作成：新聞折り込み(21,900枚)、関係諸機関配布(1,620枚)

ケーブルテレビ、新聞2社に広告掲載

- ・関係市町との連携

日田市、玖珠町、九重町の広報誌に福祉人材情報を掲載

日田市公式ウェブサイト福祉人材センター・バンク情報の掲載

【自主研修事業】

(1) 介護支援専門員実務研修受講試験受験準備講習会（講義3日・模擬試験1日）

平成29年度（第20回）介護支援専門員実務研修受講試験受験対策に資するため、受験準備講習会を実施した。

期 日：講義 平成29年7月2日、15日、23日 計3日間

模擬試験 平成29年8月20日

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：173名

内 容：講義・介護支援分野 46名

- ・保健医療サービス分野 42名
- ・福祉サービス分野 42名
- ・模擬試験、解説 43名

【離職介護人材再就職準備金貸付事業】

大分県内在住で、介護職として一定の知識及び知識を有する離職中の方に対し、介護職員等として再就職するにあたっての準備資金20万円を上限として貸付け、介護現場への復職を支援するもの。貸付け後、大分県内の介護事業所・施設で介護職員等の業務に2年間継続して従事した場合は、返還が免除される。

- ・貸付件数 22件
- ・決定金額 4,400,000円

【福利厚生センター事業】

福祉人材確保対策の一環として、民間社会福祉従事者等の福利厚生を充実することを目的に、平成6年度に設置された福利厚生センターへの加入促進を図るとともに、県内会員を対象とした会員交流事業などを実施した。

1 福利厚生センター事業の実施

(1) 会員の加入促進

① 加入勧奨事業

- ・福祉施設への戸別訪問

② 広報活動

- ・研修センターだよりに掲載
- ・大分県保育連合会を通じ、対象施設約200ヵ所へ資料送付

③ 平成29年度の加入状況

77法人 175事業所 3,843名

(2) 会員の健康管理

生活習慣病予防検診費用助成 429名

(3) 会員の慶事のお祝い

① 永年勤続記念品贈呈 498名

② 出産お祝品贈呈 91名

③ 資格取得記念品贈呈 71名

④ 結婚お祝品贈呈 48名

⑤ 入学お祝品贈呈 202名

(4) 会員のリフレッシュ

クラブサークル活動助成 723名

2 会員交流事業等の実施

(1) レジャー施設等利用補助券（1,000円相当）の発券

発券枚数：1,780枚

利用実績：1,156枚

指定施設：九州自然動物公園アフリカンサファリ、スギノイパレス、ラクテンチ、豊の国健康ランド、城島高原パーク、ハーモニーランド、うみたまご、くじゅう花公園、CITY SPA てんくう、元気の森（阿蘇ファームランド）

(2) 映画チケット（会員負担金 800円/枚）の発券

発券枚数：1,050枚（TOHOシネマズ全国共通券）

(3) 会員交流事業（34事業）

行事名	開催日	内 容	募集	申込	参加
コンサート (10)	5月6日	「miwa」コンサート	20枚	20枚	20枚
	5月13日	「miwa」コンサート	20枚	20枚	20枚
	6月4日	「ゆず」コンサート	30枚	139枚	30枚
	6月10日	「JUJU」コンサート	20枚	76枚	20枚
	7月22日	NUMBER SHOT 2018	20枚	193枚	20枚
	9月4日	「郷ひろみ」コンサート	20枚	54枚	20枚
	11月25日	「GLAY」コンサート	20枚	45枚	20枚
	12月16日	「三代目J Soul Brothers」コンサート	16枚	207枚	16枚
	2月21日	「氷川きよし」コンサート	30枚	101枚	50枚
	2月25日	「大黒摩季」コンサート	20枚	97枚	20枚
観劇・ エンターテイメント (9)	6～9月	つくみイルカ島 会員満喫プラン	50枚	343枚	70枚
	8月26日	ディズニー・オン・アイス	20枚	115枚	20枚
	9月17日	米村でんじろうサイエンスショー	30枚	60枚	台風の為中止
	9月19日	Blast-ブラスト!	20枚	40枚	20枚
	10月22日	劇団四季「リトルマーメイド」	30枚	96枚	30枚
	10月24日	舞台「関数ドミノ」	20枚	20枚	20枚
	11月11日	吉本新喜劇（宇佐）	30枚	288枚	30枚
	2月10日～ 3月25日	つくみイルカ島 利用券セット 吉本新喜劇全国ツアー2018	50枚 50枚	171枚 340枚	90枚 70枚
スポーツ (2)	7月29日	MINIONS RUN	20枚	20枚	20枚
	8月26日	ソフトバンク VS 日本ハム	30枚	169枚	30枚
グルメ (11)	7月23日	ウイナー作りと焼肉ランチ	30枚	96枚	30枚
	6～8月	FUYOU FOOD&BEER FESTA	30枚	490枚	40枚
	9～11月	「シダ・パレス」ディナー利用券	30枚	379枚	80枚
	〃	韓国苑（グループ共通）お食事券	50枚	697枚	80枚
	〃	レゾラントホテル ランチbuffet券	100枚	871枚	200枚
	〃	木の花ガールズお食事券（各店共通） 湯布院ガーデンホテル ランチ券	100枚 100枚	336枚 236枚	100枚 100枚

	11～12月	そば打ち体験（豊後高田そば道場）	20枚	31枚	22枚
	12～2月	焼き牡蠣ランチセット	100枚	517枚	150枚
	2～4月上旬	仔ゴ食べ放題（40分）〈杵築市〉	50枚	169枚	60枚
	〃	仔ゴ食べ放題（40分）〈大分市〉	50枚	389枚	90枚
講座 (1)	11月18日	テーブルマナー講座	20名	55名	30名
旅行(1)	11月21日	大分発着シンガポール5日間	20名	0名	0名

【介護支援専門員実務研修受講試験】

大分県から指定試験実施機関の指定を受け、介護支援専門員実務研修受講試験を次のとおり実施した。

- 1 試験日
平成29年10月8日（日）
- 2 試験会場
大分大学 大分市大字旦野原700
- 3 受験申込期間
平成29年6月20日（火）～7月21日（金）
- 4 合格発表
 - (1) 発表日時
平成29年11月28日（火） 12時
 - (2) 掲示場所
 - ・社会福祉介護研修センターHP、県庁HP
 - ・県庁本館、県内各振興局の掲示板
- 5 受験者数等の状況
 - (1) 受験申込者数 1,425人
 - (2) 受験者数 1,310人
 - (3) 合格者数 275人（合格率：21.0%、全国平均：21.5%）
- 6 主な業務内容
 - ①試験会場の確保
 - ②受験案内の作成、印刷
 - ③試験概要の広報
 - ④受験申込受付、申込書・受験整理票の整理
 - ⑤受験資格審査、受験票発送
 - ⑥試験対応（試験監督員への説明会、試験会場準備、試験問題袋詰、学生アルバイト・警備員の確保）
 - ⑦採点集計業務、受験データ等チェック
 - ⑧HP、掲示板等での合格発表、本人への合否通知
 - ⑨ 試験結果の本人への簡易開示

社会福祉研修部

【社会福祉従事者等研修事業】

県市町村の福祉関係行政職員、社会福祉施設及び社会福祉協議会の役職員など、社会福祉従事者の資質向上のための研修を実施し、マンパワーの育成に努めた。

(1) 行政職員研修

研 修 名	対 象 者	日数	参加者
新任職員研修	着任後1年未満の職員	2日	50名
高齢者福祉担当職員研修	高齢者福祉担当職員	1日	30名
障がい福祉担当職員研修	障がい者福祉担当職員	1日	4名

(2) 社会福祉施設職員等研修

① 階層別研修

研 修 名	対 象 者	日 数	参 加 者	
新任職員研修	(前期)	実務経験1年未満の職員	2日	115名
	(後期)		2日	124名
中堅職員研修 (Aコース)	各職場において、中堅職員に相当する者 (Aコース、Bコースの選択制)	2日	138名	
中堅職員研修 (Bコース)		2日	122名	
指導監督職員研修	指導監督職員	2日	102名	
施設長研修	施設長	1日	44名	
理事(長)研修	法人の理事長及び理事	1日	138名	

② 職種別研修

研 修 名	対 象 者	日 数	参 加 者	
高齢者福祉施設相談職員研修	高齢者福祉施設の相談員	1日	68名	
新任介護担当職員研修	前期	新任介護担当職員	3日	96名
	後期		2日	92名
介護職員中堅研修	介護担当職員(3年以上)	1日	111名	
障がい児(者)施設等職員研修	直接処遇職員	2日	76名	
事務担当職員研修	事務担当職員	2日	123名	
給食担当職員研修	給食担当職員	1日	115名	
看護担当職員研修	看護担当職員	1日	103名	
介護支援専門員実務研修	受講試験合格者	15日	273名	
介護支援専門員 専門(更新)研修	課程Ⅰ	6か月以上	9日	198名
	課程Ⅱ	3年以上	5日3組	317名
介護支援専門員更新研修	介護支援専門員証の有効期間が1年以内に満了す	11日2組	169名	

	る者(実務未経験者)		
介護支援専門員再研修	介護支援専門員証の有効期間が失効した者	11日2組	45名
相談支援従事者初任者研修	相談支援専門員に従事する者	5日	271名
相談支援従事者現任研修	相談支援専門員の現任者	3日	82名

③ 課題別研修

研修名	対象者	日数	参加者
放課後児童支援員認定資格研修	放課後児童支援員	4日2班	266名
認知症介護基礎研修	介護保険施設等の介護職員	1日	61名
認知症介護実践者研修	介護保険施設等の実務者、グループホームの計画策定担当者就任予定者等	7日3班	226名
認知症介護実践リーダー研修	介護保険施設等の実務者	10日	57名
認知症対応型サービス事業開設者研修	開設者、代表者、役員	1日	5名
認知症対応型サービス事業管理者研修	管理者の就任予定者	3日4班	90名
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	計画作成担当者、就任予定者	2日	20名
〈介護支援専門員実践力向上研修〉	介護支援専門員	1日	60名
〈福祉サービス人材育成研修〉	経営者、人事担当者等	1日	32名
〈プレゼン能力向上研修〉	社会福祉施設等職員、社協職員で中堅以上の者	1日	37名

(3) 地域福祉活動従事者研修

① 社会福祉協議会職員研修

研修名	対象者	日数	参加者
業務担当職員研修	福祉活動専門員等	1日	28名
事務担当職員研修	事務担当職員	1日	19名
事務局長研修	事務局長	1日	5名

平成29年度大分県福祉サービス運営適正化委員会事業報告

大分県福祉サービス運営適正化委員会は、運営監視合議体と苦情解決合議体の2つの委員会により、日常生活自立支援事業の監視を通じ、同事業の適正な推進と利用者等からの苦情の適正な解決を図ることに努めた。

1 福祉サービス利用援助事業の監視

大分県社会福祉協議会から契約締結審査会や市町村社会福祉協議会の現物調査等日常生活自立支援事業の実施状況について報告を受け、本事業全般の監視を行った。

(1) 運営監視合議体の開催

運営監視合議体を開催し、福祉サービス利用援助事業実施状況についての報告を受け、事業内容や個別ケースについて必要に応じて助言を行う。

※平成29年度は開催無し。

(2) 福祉サービス利用援助事業に係る現物調査

日常生活自立支援事業担当者とともに福祉サービス利用援助事業を行う社会福祉協議会を訪問し、現地にて調査を実施し、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービス等関係書類の確認を行った。

(全調査者数：198件)

対象期間	対象社協名	調査日	調査件数
平成29年4月 ～平成30年3月	玖珠町	10月3日(火)	12件
	九重町	10月3日(火)	11件
	臼杵市	10月18日(水)	13件
	宇佐市	10月24日(火)	21件
	豊後高田市	10月24日(火)	9件
	姫島村	10月24日(火)	1件
	国東市	10月25日(水)	8件
	竹田市	10月27日(金)	13件
	豊後大野市	11月1日(水)	11件
	杵築市	11月6日(月)	9件
	日出町	11月6日(月)	8件
	由布市	11月15日(水)	11件
	別府市	11月15日(水)	10件
	中津市	11月17日(金)	12件
	佐伯市	11月20日(月)	14件
	日田市	11月22日(水)	14件
	大分市	12月5日(火)	15件
津久見市	12月6日(水)	6件	

2 福祉サービスに関する苦情の解決

福祉サービス利用者本人や家族などからの苦情や相談に対し、助言や関係機関につなぐなどの対応をした。また、福祉サービス提供事業所における苦情解決体制整備を促進するため、事業所を対象とする研修会を開催するとともに、直接事業所を訪問し体制整備の促進を図った。

(1) 苦情解決合議体の開催

審議案件無しのため、開催無し。

(2) 福祉サービスに関する苦情解決セミナーの開催

事業所段階での苦情解決が円滑に図られるように、社会福祉施設の苦情解決責任者や苦情受付担当者及び第三者委員を対象としたセミナーを開催し、苦情を福祉サービスの質の向上へどうつなげるのか等について研修し、以て現場における良質なサービス提供のための体制整備を促した。

開催年月日	内 容
平成30年2月14日 10:00～16:00	参加者：171名 内容：1 クレーム対応の基礎知識 2 クレーム対応技法 3 ハードクレーム対応技法 4 クレームに強い組織づくり 講師：アイベック・ビジネス教育研究所 常任講師 鈴鹿 絹代 氏

(3) 会議・研修への参加

開催年月日	会議および研修会名	主催団体
平成29年7月19日	平成29年度運営適正化委員会事業研究協議会	全国社会福祉協議会
平成29年10月3日	平成29年度九州ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議	宮崎県福祉サービス運営適正化委員会
平成29年10月26 ～27日	平成29年度運営適正化委員会相談員研修会	全国社会福祉協議会

(4) 福祉サービス提供事業者等に対する巡回指導

施設からの相談等により、事業所を訪問し体制整備の促進を図るとともに適正な運営の支援を行った。

実施期間	種 別	件 数
平成29年4月～ 平成30年3月	高齢者施設等	2
	障害者施設等	4
	児童養護施設	0
	計	6

(5) 広報・啓発等

各種研修等において制度の説明を行うとともにパンフレット等配付し、広く制度の周知を図った。

作成・配付物	主な配付先
パンフレット	大分県介護研修センター介護教室、介護支援専門員実務研修、地域包括支援センター研修会、民生委員児童委員研修会、権利擁護・成年後見セミナー等
ホームページ	一般県民等

3 苦情等の受付及び対応等

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 受付件数(月別、受付方法別)

・受付方法は電話が最も多い。年間を通して、月平均2、3件(新規)の苦情件数となっている。

※「一般」には、問い合わせ・相談等、苦情に至らなかった件数を記入。

		受 付 方 法						計		備 考
		来 所		電 話		書 面				
		苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	
H29年	4月	1						1		
	5月			2	1			2	1	
	6月			1				1		
	7月			2				2		
	8月			5	1			5	1	
	9月			5	1			5	1	
	10月			4	1			4	1	
	11月			3	1			3	1	
	12月			2				2		
H30年	1月			5		1		6		
	2月			3	2			3	2	
	3月			4				4		
合計		1		36	7	1		38	7	

(2) 平成29年度種別・申出人の属性

- 申出人のその他、代理人は友人・知人である。
- 高齢者分野・障がい分野から苦情や相談が多い。申出人は利用者本人と家族の割合が多い。
- その他分野の苦情には、病院、社協や生活保護に関するものが含まれる。
- 一般相談は、制度に関する質問などがある。

申出人 分野	利用者(本人)		家族		代理人		職員		その他		合計		備考
	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	
高齢者	2	1	10								12	1	
障がい	15	2	5		1			1	1		22	3	
児 童			2								2		
その他		2					1	1	1		2	3	
合 計	17	5	17		1		1	2	2		38	7	

(3) 種別並びに苦情内容の区分

- 苦情の内容としては、①サービス内容（職員の接遇）に関する内容が多かった。
- 被害・損害の内容としては、怪我による争いのものがあった。
- あっせんや通知に至るまでの苦情解決対応は無かった。

苦情の相手先	区 分	受 付	苦 情 苦情解決の結果						一 般 相 談
			①	②	③	④	⑤	⑥	
			相 談 助 言	紹 介 伝 達	あ っ せ ん	通 知	そ の 他	継 続 中	
合 計	①サービス内容（職員の接遇）	17	11	1	0	0	4	1	0
	②サービス内容（サービスの質や量）	1	1	0	0	0	0	0	0
	③利用料	3	2	0	0	0	1	0	0
	④説明・情報提供の不足	6	5	1	0	0	0	0	0
	⑤被害・損害	2	0	2	0	0	0	0	0
	⑥権利侵害	3	2	0	0	0	1	0	0
	⑦その他	13	4	4	0	0	0	0	5
	合 計	45	25	8	0	0	6	1	5

(内訳)

高 齢 者	①サービス内容（職員の接遇）	6	3				2	1	
	②サービス内容（サービスの質や量）	0							
	③利用料	1	1						
	④説明・情報提供の不足	3	3						
	⑤被害・損害	1		1					
	⑥権利侵害	0							
	⑦その他	2	1						1
障 が い	①サービス内容（職員の接遇）	11	8	1			2		
	②サービス内容（サービスの質や量）	1	1						
	③利用料	2	1				1		
	④説明・情報提供の不足	3	2	1					
	⑤被害・損害	0							
	⑥権利侵害	2	1				1		
	⑦その他	5	2	2					1
児 童	①サービス内容（職員の接遇）	0							
	②サービス内容（サービスの質や量）	0							
	③利用料	0							
	④説明・情報提供の不足	0							
	⑤被害・損害	1		1					
	⑥権利侵害	1	1						
	⑦その他	0							
そ の 他	①サービス内容（職員の接遇）	0							
	②サービス内容（サービスの質や量）	0							
	③利用料	0							
	④説明・情報提供の不足	0							
	⑤被害・損害	0							
	⑥権利侵害	0							
	⑦その他	6	1	2					3

※1つのケースで区分が複数にまたがっているケースも、主たる区分のみを記入している。
(受付件数を、受付方法別や種別・属性別等の集計件数と合わせるため)

苦情受付件数 年次別推移

(単位：件、回)

区分／年度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	合計
苦情	3	20	18	23	11	28	23	27	28	27	26	50	36	40	42	14	38	38	492
一般	17	39	74	86	72	60	33	33	36	63	42	25	17	12	10	1	4	7	631
合計	20	59	92	109	83	88	56	60	64	90	68	75	53	52	52	15	42	45	1,123
対応延回数	21	142	121	137	97	100	103	162	141	228	230	203	119	126	120	33	123	114	2,320

※昨年度と比較すると相談件数は横ばいである。平均対応時間は30分～1時間。
 対応延回数から見ると、月平均10件程度の相談を受けた。

